



トリトン アーツ ネットワーク

事業報告書
評価事業報告書

2019

ごあいさつ

トリトン・アーツ・ネットワーク / 第一生命ホールは、お陰様で20年目の活動に入ることが出来ました。ここまで活動を継続できましたのも、ひとえに皆さま方の一方ならぬご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

2019年度の事業活動、財政決算の報告ならびに第6期評価委員会の報告がまとまりましたので、ご覧いただきたく存じます。

2019年度も、「トリトン晴れた海のオーケストラ」を始めとしたホール公演事業、アウトリーチ・オープンハウス等のコミュニティ事業、ともにトリトンアーツならではの取り組みができ、例年以上に順調な活動状況でした。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で、今年2月下旬以降の公演・コミュニティ活動が全て中止・延期を余儀なくされるという状況となりました。

今後は、トリトンアーツの活動全てにおいて、コロナ後の「新しい生活様式」を踏まえた見直しが迫られています。今一度ミッション、ビジョンに立ち返って考え、トリトンアーツの更なる進化・発展に向けて取り組んでいく所存です。

当法人は2014年11月に認定NPO法人に認定されましたが、皆さまのお陰をもちまして、2019年度に認定の更新が認められました。皆さまのご支援に心より御礼申し上げますとともに、これからの活動に対しても、引続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2020年8月
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
理事長 長浜力雄

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク(トリトンアーツ)は、2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。

東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱「**第一生命ホールでの公演事業**」と「**ホール周辺地域を中心としたコミュニティ事業**」を軸に活動しています。私たちの活動は、正会員、特別会員(法人会員)、寄付者、協賛企業、助成団体、サポーター(ボランティア)の皆さまからの支援によって支えられています。お蔭さまで、その運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資する基準に適合したものととして東京都より、2014年11月認定NPO法人に認定されました。

ビジョン (あるべき姿)

音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現

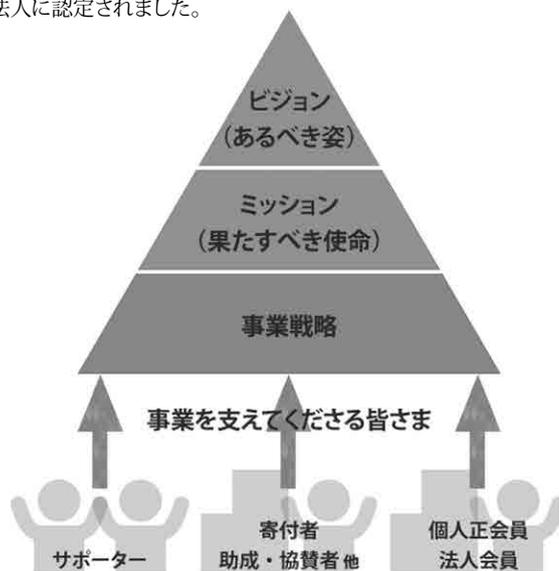
ミッション (果たすべき使命)

音楽によるコミュニティの活性化
—— 音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする

広める：音楽をあらゆる年代、あらゆる層の人に広める

創る：創意工夫した音楽プログラムを創り提供する

育てる：若手演奏家、アートマネジメント人材、文化ボランティア人材を育てる



トリトンアーツの主な事業

I. 第一生命ホールでの公演事業 — ホール事業 (P.5～14 参照)

トリトンアーツが拠点とする第一生命ホールでのホール公演を年間約30回行っています。大きく3つのシリーズで構成されています。

- ライフサイクルコンサート
- クアルテット・ウィークエンド (SQW)
- ウィークエンドコンサート

II. ホール周辺地域を中心としたコミュニティ活動 — コミュニティ事業 (P.15～26 参照)

ホール周辺の地域の皆さまへ音楽をお届けする活動を年間約40回実施しています。常に地域のニーズに耳を傾け、サポーターの協力を得て幅広く柔軟に取り組んでいます。

- アウトリーチ
- 第一生命ホールオープンハウス
- ロビーコンサート
- レクチャー
- その他コミュニティ活動

III. 人材の育成事業 (P.27～29 参照)

IV. 評価事業 (2019年度評価事業報告書 (P.43～75) 参照)

アートマネジメント分野、NPO研究等の専門家によるトリトンアーツ評価委員会が、ミッションの実現に向け、事業の評価を客観的に分析・点検しています。

も く じ

ごあいさつ	1
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク	2
もくじ	3

事業報告書

1. 2019年度の事業の成果

1-1. ホール事業 5

2019年度ホール事業一覧

- (1) トリトン晴れた海のオーケストラ
- (2) 子どもといっしょにクラシック
- (3) 雄大と行く 昼の音楽さんぽ
- (4) 三浦一馬 (バンドネオン) 東京グラウンド・ソロイスト
- (5) 645 コンサート～充電の90分
- (6) 小山実稚恵の室内楽
- (7) クアルテット・ウィークエンド (SQW)
- (8) 【中止】 白井光子&ハルトムート・ヘル リートデュオ
- (9) 【中止】 室内楽ホール de オペラ～林美智子の『ドン・ジョヴァンニ』!
- (10) トリトンアーツ共催公演

1-2. コミュニティ事業 15

2019年度コミュニティ事業一覧

- (1) アウトリーチ
- (2) 第一生命ホールオープンハウス
- (3) ロビーコンサート
- (4) レクチャー、ワークショップ
- (5) その他コミュニティ活動

1-3. 人材の育成事業 27

- (1) サポーター
- (2) インターンシップの受入れ
- (3) アートマネジメントに関する外部講師派遣
- (4) 若手演奏家支援
- (5) フォーラム

2. 広報活動

テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・ウェブサイト 31

3. 組織運営・財政決算・定款

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員	33
3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会	35
3-3. 財政決算	36
3-4. 定款	39

評価事業報告書

はじめに	43
第I部 トリトンアーツ事業への評価について	45
第II部 2019年度活動評価	47
第III部 マーケティングのフレームワークによる分析	53
第IV部 資料編	67

[文中敬称略]

事業報告書

2019

認定NPO法人
トリトン・アーツ・ネットワーク

2019年度の事業の成果

- 1-1. ホール事業
- 1-2. コミュニティ事業
- 1-3. 人材の育成事業

1

2019年度 ホール事業一覧

	公演日時	シリーズ/公演名	出演者/備考	受益者数	ボランティア数
1	4/28 ⑩ 15:00	トリトンアーツ共催公演 第72回 住友商事ヤング・シンフォニー CLASSIC for KIDS	松原勝也(指揮/ヴァイオリンとお話) ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽) 主催:住友商事株式会社	607	0
2	5/28 ⑧ 29 ⑨ 10:00/11:30/13:30	子どもとっしょにクラシック 第28回 ロビーでよちよちコンサート	松谷萌江(ヴァイオリン) 田中愛(チェロ) 桃原健一(オーボエ) 永井綾子(トランペット) 齋藤綾乃(打楽器) 後援:東京都 *東京都と第一生命保険はワイドコラポ協定を結んでいます 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	141 122	3 3
3	6/3 ⑩ 11:15	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第17回 上野由恵&曾根麻矢子 フルート&チェンバロ・デュオ	上野由恵(フルート) 曾根麻矢子(チェンバロ) 山野雄大(プレト ーク) 協賛:アフラック生命保険株式会社	283	3
4	6/29 ⑩ 14:00	トリトン晴れた海のオーケストラ 第6回演奏会 ベートーヴェン・チクルスⅢ *6/27(木)リハーサル見学会&ワンポイント講座	トリトン晴れた海のオーケストラ 矢部達哉(コンサートマスター) 協賛:晴海トリトンスクエア 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	660	2
5	8/4 ⑩ 14:00 18:30	三浦一馬(バンドネオン) 東京グランド・ソロイスツ 第3回演奏会 *18:30の回は1時間ダイジェスト版	東京グランド・ソロイスツ[三浦一馬(バンドネオン) 石田泰尚(ソロ ヴァイオリン) 塩田脩/丹羽洋輔/鈴木浩司/廣岡克隆/奈須田弦 /田村昭博(ヴァイオリン) 生野正樹/鈴木大樹(ヴィオラ) 江口 心一/玉川克(チェロ) 黒木岩寿/高橋洋太(コントラバス) 大坪 純平(ギター) 石川智(パーカッション) 山田武彦(ピアノ)] 上野耕平(サクソフォン)	683 457	4 3
6	8/8 ⑩ 11:15	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第18回 デンハーグピアノ五重奏団 古楽器アンサンブル	デンハーグピアノ五重奏団[小川加恵(フォルテピアノ) 高橋未希(ヴ ァイオリン) アダム・レーマー/朝吹園子(ヴィオラ) 山本徹(チ ェロ) 角谷朋紀(コントラバス)] 山野雄大(プレトーク) 協賛:アフラック生命保険株式会社	347	3
7	8/9 ⑩ 19:00	トリトンアーツ共催公演 林光メモリアル 東混・八月のまつり No.40 東京混声合唱団特別定期演奏会	キハラ良尚(指揮) 寺嶋隆也(ピアノ) 東京混声合唱団 主催:一般財団法人合唱音楽振興会 (Association for Promoting Choral Music)	427	2
8	9/7 ⑩ 14:00	トリトンアーツ共催公演 日本音楽集団 第228回定期演奏会 日本音楽集団創立55周年記念公演「己-ki-」 *9/5(木)和楽器レクチャー・楽器体験&リハーサル見学	日本音楽集団(邦楽アンサンブル) 苔米地英一/稲田康(指揮) 主催:特定非営利活動法人日本音楽集団	252	2
9	9/14 ⑩ 14:00	ウェールズ弦楽四重奏団 ベートーヴェン・チクルスI(全6回)	ウェールズ弦楽四重奏団[崎谷直人/三原久遠(ヴァイオリン) 横溝耕一(ヴィオラ) 富岡廉太郎(チェロ)]	305	2
10	9/23 ⑩ 14:00	子どもとっしょにクラシック 「音楽と絵本」コンサート『おまえ うまそうだな』	中川賢一(ピアノ) クワチュール・ペー(サクソフォン四重奏)[國 末貞仁/山浦雅也/有村純親/小山弦太郎] 鶴木絵里(朗読) 後援:東京都/中央区・中央区教育委員会/江東区教育委員会 *東京都と第一生命保険はワイドコラポ協定を結んでいます 協力:ポプラ社 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	621	3
11	9/26 ⑩ 11:15	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第19回 福岡洸太郎 ピアノ・リサイタル ワルツとノクターンの調べ	福岡洸太郎(ピアノ) 山野雄大(プレトーク) 協賛:アフラック生命保険株式会社	658	2
12	9/28 ⑩ 14:00	アマリリス弦楽四重奏団	アマリリス弦楽四重奏団[グスタフ・フリーリングハウス/レナ・サ ンドゥ(ヴァイオリン) 赤坂智子(ヴィオラ) イヴ・サンドゥ (チェロ)] 助成:ゲーテ・インスティトゥート	305	3
13	10/3 ⑩ 4 ⑩ 10:00/11:30/13:30	子どもとっしょにクラシック 第29回 ロビーでよちよちコンサート	内藤歌子(ヴァイオリン) 佐々木大輔(コントラバス) 北岡羽衣(ク ラリネット) 高橋朋子(ホルン) 富田真以子(打楽器) 後援:東京都 *東京都と第一生命保険はワイドコラポ協定を結んでいます 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	160 149	3 3
14	10/17 ⑩ 11:15	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第20回 石田泰尚&崎谷直人 スーパー・ヴァイオリン・ソロイスツ	石田泰尚/崎谷直人(ヴァイオリン) 山中惇史(ピアノ/編曲) 山野雄大(プレトーク) 協賛:アフラック生命保険株式会社	588	3
延期	10/19 ⑩ 15:00	白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	白井光子(メゾソプラノ) ハルトムート・ヘル(ピアノ)	—	—
15	11/4 ⑩ 15:00	トリトンアーツ共催公演 第73回 住友商事ヤング・シンフォニー 「秋の名曲コンサート」～序曲大集合	山本祐介(指揮/お話) ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽) 主催:住友商事株式会社	490	0

公演日時	シリーズ/公演名	出演者/備考	受益者数	ボランティア数
16 11/24 ㊤ 14:00	ウェールズ弦楽四重奏団 ベートーヴェン・チクルスⅡ (全6回)	ウェールズ弦楽四重奏団 [崎谷直人/三原久遠 (ヴァイオリン) 横溝耕一 (ヴィオラ) 富岡康太郎 (チェロ)]	369	3
17 11/30 ㊤ 14:00	トリトン晴れた海のオーケストラ 第7回演奏会 ベートーヴェン・チクルスⅣ * 11/27(水)リハーサル見学会&ワンポイント講座	トリトン晴れた海のオーケストラ 矢部達哉 (コンサートマスター) 協賛: 晴海トリトンスクエア 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	642	3
18 12/1 ㊤ 13:30	トリトンアーツ共催公演 第13回 ビバホールチェロコンクール第1位 受賞記念 佐山裕樹チェロ・リサイタル	佐山裕樹 (チェロ) 諸田由里子 (ピアノ) 主催: 兵庫県養父市/ビバホールチェロコンクール実行委員会/チェロリサイタル東京実行委員会	600	3
19 12/7 ㊤ 14:00	トリトンアーツ共催公演 小倉貴久子《モーツァルトのクラヴィーアのある部屋》 第40回記念公演〜クラヴィーアコンチェルト	小倉貴久子 (クラヴィーア) ピリオド楽器使用室内オーケストラ 主催: メヌエット・デア・フリューゲル ARCUS(アルクス) (管弦楽)	461	3
20 12/8 ㊤ 13:30/16:00	子どもといっしょにクラシック クリスマス・オーケストラ・コンサート	後援: 東京都/中央区・中央区教育委員会/江東区教育委員会 * 東京都と第一生命保険はワイドコボ協定を結んでいます 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	585 562	4
21 2020 2/2 ㊤ 14:00	トリトンアーツ共催公演 エルデーディ弦楽四重奏団 〜ベートーヴェン充実の中期とモーツァルト純化の晩年Ⅱ	エルデーディ弦楽四重奏団 [蒲生克郷/花崎淳生 (ヴァイオリン) 桐山建志 (ヴィオラ) 花崎薫 (チェロ)] 主催: エルデーディ弦楽四重奏団	283	3
22 2/5 ㊤ 18:45	6 4 5 コンサート〜充電の90分 小野リサ プレミアム・ナイト	小野リサ (ヴォーカル/ギター) フェビアン・レザ・パネ (ピアノ) 伊藤ハルトシ (チェロ) 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	697	3
23 2/15 ㊤ 14:00	小山実稚恵の室内楽 第3回 小山実稚恵&矢部達哉&宮田大 ピアノ・トリオ	小山実稚恵 (ピアノ) 矢部達哉 (ヴァイオリン) 宮田大 (チェロ) 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	659	2
24 2/21 ㊤ 19:00	トリトンアーツ共催公演【振替公演】 東京混声合唱団 第250回定期演奏会	尾高忠明 (指揮) 齋木ユリ (ピアノ) 東京混声合唱団 主催: 一般財団法人合唱音楽振興会	257	0
合計			12,370	68

*以下の公演は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大防止のため、延期または中止とした。

公演日時	シリーズ/公演名	出演者/備考
2020 25 2/26 ㊤ 27 ㊤ 10:00/11:30/13:30	子どもといっしょにクラシック 第30回 ロビーでよちよちコンサート	市川友佳子 (ヴィオラ) 福原明音 (チェロ) 井上紗織 (フルート) 佐々木匡史 (トロンボーン) 海老澤幸二 (ドラムス)
26 3/4 ㊤ 19:00	白井光子&ハルトムート・ヘルリート・デュオ	白井光子 (メゾソプラノ) ハルトムート・ヘル (ピアノ)
27 3/8 ㊤ 14:00	子どもといっしょにクラシック 子育て支援コンサート〜音楽と絵本 「5ひきのすてきなねずみ おんがくかいかのよる」	浜まゆみ (マリンバ) 中川賢一/田村緑 (ピアノ) 大森智子 (ソプラノ・朗読) 磯絵里子/神谷未穂 (ヴァイオリン) エマニュエル・ジラール (チェロ)
28 3/15 ㊤ 14:00	カルテット・エクセルシオ×タレイア・カルテット	カルテット・エクセルシオ [西野ゆか/北見春菜 (ヴァイオリン) 吉田有紀子 (ヴィオラ) 大友肇 (チェロ)] タレイア・カルテット [山田香子/二村裕美 (ヴァイオリン) 渡部咲耶 (ヴィオラ) 石崎美雨 (チェロ)]
29 3/20 ㊤ 22 ㊤ 14:00	室内楽ホール de オペラ 〜林美智子の『ドン・ジョヴァンニ』! * 2020/2/29(土) 井内美香オペラ講座 (中止)	黒田博 (ドン・ジョヴァンニ) 澤畑恵美 (ドンナ・アンナ) 望月哲也 (ドン・オッターヴィオ) 林美智子 (ドンナ・エルヴィーラ&日本語台詞台本・構成・演出) 池田直樹 (レボレッロ) 加未徹 (マゼット) 鶴木絵里 (ツェルリナ) 妻屋秀和 後藤春馬 山田大智 (騎士長) 河原忠之 (ピアノ)

1-1. ホール事業

トリトンアーツの活動の2本の柱の1つ、第一生命ホール主催公演では、ホールの音響と空間を活かした企画を提供している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止・延期した公演もあったが、2月までに実施した公演では、16公演のうち8公演が完売と、これまで以上に好調で、様々な方面から非常に高い評価を受けた。ホール周辺で人口が急増、中でも年少人口が増えていることを受け、きめ細かくライフサイクルに沿ったコンサートを企画、特に0歳から3歳向け、4歳以上向けの「子どもといっしょにクラシック」は、実施できた公演でほぼ完売だった。ほかにオフィスワーカー向け「645コンサート」も完売、平日昼に外出しやすい層に向けた「昼の音楽さんぽ」はプレトークを行う形にリニューアルし好評で、シリーズ過去最高の入場者数を数えるなど、いずれも対象とする客層が来場している。2020年のベートーヴェン・イヤーに向け交響曲全曲に続き、弦楽四重奏曲全曲演奏もスタートした。「小山実稚恵の室内楽」は販売開始早々に完売、「三浦一馬東京グランド・ソロイスト」は初めて追加公演を行うなど継続した企画も人気を集めた。

(1) トリトン晴れた海のオーケストラ (2公演)

2015年、コンサートマスター矢部達哉を中心に発足した、指揮者を置かず、室内楽の延長のようなアンサンブルを特徴とする室内オーケストラ。2018年よりベートーヴェン生誕250年にあたる2020年に向けて3年にわたるベートーヴェン交響曲全曲演奏(全5回)をスタートさせた。

第6回演奏会 ベートーヴェン・チクルス III

2019年6月29日(土) 14:00 開演

ベートーヴェン：交響曲第4番 Op.60 / 交響曲第7番 Op.92

第7回演奏会 ベートーヴェン・チクルス IV

2019年11月30日(土) 14:00 開演

ベートーヴェン：交響曲第6番 Op.68「田園」 / 交響曲第8番 Op.93

【公演の特色など】

チクルスIがNHK-FM、BBCラジオで放送された他、「音楽の友」(2019年2月号)誌の「コンサートベストテン」で平野昭氏により第1位に選出されるなど、各方面で評判を得、2公演とも完売。チクルスIVよりNHKの取材が入っている。公演直後や、NHK-FM再放送、PrimeSeatでの公演収録音源のストーリーミング配信後には、SNS等で「晴れオケ」ならではのアンサンブルによって、ベートーヴェンの交響曲の魅力が再発見した」といった声が複数見られた。チクルスIVは「音楽の友」誌で平野昭氏による演奏会評が取り上げられた。

また、各公演に向けたリハーサルの一部を公開。オーケストラについて、より理解を深めてもらう事を目的に、ワンポイント講座をそれぞれの対象者に向けて実施した。



リハーサル見学会&ワンポイント講座

©大窪道治

2019年6月27日(木) 16:30～17:30

対象 小学生(参加者48名、内20名が保護者)

2019年11月27日(水) 18:40～20:00

対象 中学生、高校生、大学生(参加者32名、内12名が保護者)



ワンポイント講座を聴く子どもたち

(2) 子どもといっしょにクラシック

0～3歳のお子さまはロビーで、4歳以上のお子さまはホールで実施した、親子いっしょにお楽しみいただけるコンサート・シリーズ。

ロビーでよちよちコンサート

各日 10:00～10:45 / 11:30～12:15 / 13:30～14:15

第28回 2019年5月28日(火)・29日(水)
松谷萌江(ヴァイオリン) 田中愛(チェロ) 桃原健一(オーボエ)
永井綾子(トランペット) 齋藤綾乃(打楽器)

第29回 2019年10月3日(木)・4日(金)
内藤歌子(ヴァイオリン) 佐々木大輔(コントラバス) 北岡羽衣(クラリネット) 高橋朋子(ホルン) 富田真以子(打楽器)

【中止】第30回 2020年2月26日(水)・27日(木)
市川友佳子(ヴィオラ) 福原明音(チェロ) 井上紗織(フルート) 佐々木匡史(トロンボーン) 海老澤幸二(ドラムス)



【公演の特色など】

実施回毎に対象年齢を設定し、同じ出演者・プログラムで1日3回公演を2日間実施した。新しいメンバーも出演し、毎回新たな曲目や構成を取り入れた。第29回のメンバーは、ホールでの公演以外に、発達に支援が必要な乳幼児を対象としたアウトリーチも行った。アウトリーチセミナー修了生の若手演奏家も新たに出演する予定だった第30回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年5月に延期するも中止した。

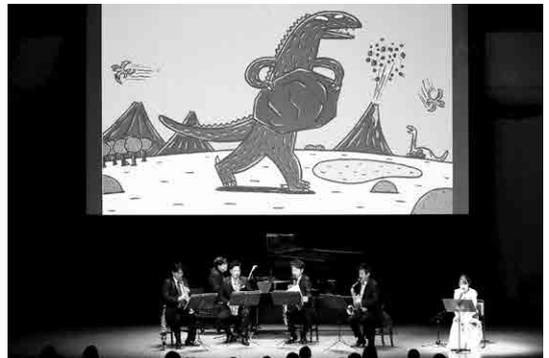
「音楽と絵本」コンサート『おまえ うまそうだな』

2019年9月23日(月・祝) 14:00 開演

中川賢一(ピアノ) クワチュール・ペー(サクソフォン四重奏)
[國末貞仁/山浦雅也/有村純親/小山弦太郎] 鶴木絵里(朗読)

【第1部】 ピアノとサクソフォンのコンサート
ホルスト:組曲「惑星」より「木星(ジュピター)」 他

【第2部】 音楽と絵本「おまえ うまそうだな」(作・絵:宮西達也
ポプラ社刊)



【公演の特色など】

第2部では、スクリーンに投影した絵本を音楽と朗読とともにおおくりした。絵本の選定から演奏家と打ち合わせを重ね、ピアノとサクソフォン四重奏ならではのアンサンブルや、歌唱もまじえた朗読など、絵本の内容と奏者の個性を活かしたことでしかできない新作のプログラムが実現した。

クリスマス・オーケストラ・コンサート

2019年12月8日(日) 13:30 開演 / 16:00 開演

ARCUS (アルクス) (管弦楽)

モーツァルト:ディヴェルティメント K136 より 第1楽章
ベートーヴェン:交響曲第1番 Op.21 より 第1楽章
クリスマスの歌:もろびとこぞりて 他



【公演の特色など】

各回1時間の公演を1日に2公演実施。ステージ上での体験(聴いてみよう!と歌ってみよう!)希望者を小学生・人数限定で募り、実際に演奏家の間近で音楽を体験してもらった。体験は毎年人気のため、「歌う」体験の参加者は人数をさらに増やした。アンケートで、毎年楽しみにしている、来年もまた来たいとの声が多数あった。

【中止】

子育て支援コンサート～音楽と絵本「5ひきのすてきなねずみ おんがくかいのよる」

2020年3月8日(日) 14:00

浜まゆみ(マリンバ) 中川賢一/田村緑(ピアノ) 大森智子(ソプラノ・朗読) 磯絵里子/神谷未穂(ヴァイオリン) エマニュエル・ジラルド(チェロ)

【公演の特色など】

子育て中の保護者に、ひととき、お子さまと離れて演奏を楽しんで欲しいと企画した。第1部で、小学生～大人はホールでの演奏、4～6歳の未就学児は、4部屋に分かれ少人数で子どもだけで演奏を聴いてもらう事が大きな特徴。第2部は、スクリーンに投影した絵本を朗読と生演奏でおおくりする予定だった。完売していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。



(3) 雄大と行く 昼の音楽さんぽ

開演前に、演奏家やクラシック音楽をより身近に感じて頂けるように、音楽ライターの上野雄大によるプレトークを実施。平日の昼間に、気軽に聴いて頂けるように演奏会は60分間でおおくりした。

2019年度より上野雄大によるプレトーク15分を実施する形にリニューアルし好評だった。

第17回 上野由恵&曾根麻矢子 フルート&チェンバロ・デュオ

2019年6月3日(月) 11:15 開演 (11:00 ~ 上野雄大によるプレトーク)

上野由恵(フルート) 曾根麻矢子(チェンバロ) 上野雄大(プレトーク)

C.P.E. バッハ: フルート・ソナタ Wq.133, H564 「ハンブルガー・ソナタ」
J.S. バッハ: フルートとチェンバロのためのソナタ BWV1032 他

【公演の特色など】

ソロとして、室内楽奏者として活躍する上野と曾根によるデュオ。バッハ親子によるソナタを中心に、それぞれの楽器の魅力が光るプログラムをお届けした。お客様から、演奏の素晴らしさに加え楽器の興味が深まったとお声や、またこのデュオの演奏を聴きたいというお声を多くいただいた。



第18回 デンハーグピアノ五重奏団 古楽器アンサンブル

2019年8月8日(木) 11:15 開演 (11:00 ~ 上野雄大によるプレトーク)

デンハーグピアノ五重奏団 [小川加恵(フォルテピアノ) 高橋未希(ヴァイオリン) アダム・レーマー/朝吹園子(ヴィオラ) 山本徹(チェロ) 角谷朋紀(コントラバス)] 上野雄大(プレトーク)

シューベルト: ピアノ五重奏曲 D667「ます」より第4・5楽章
メンデルスゾーン: ピアノ六重奏曲 Op.110
ショパン: ノクターン 第2番変 Op.9-2 (ピアノ六重奏版) 他

【公演の特色など】

オリジナル楽器の名手たちによるアンサンブル、デンハーグピアノ五重奏団が、結成10周年記念として6人の特別編成で演奏。19世紀の作品を19世紀の楽器でお届けした。お客様から、アンサンブルの美しさ、音色の美しさに感銘を受けたとお声が多数あった。1835年頃、ブラハでアントン・シュヴァルトリンクが製作したフォルテピアノで演奏。夏休み企画として8月に実施した。



第19回 福間洸太郎 ピアノ・リサイタル ワルツとノクターンの調べ

2019年9月26日(木) 11:15 開演 (11:00 ~ 上野雄大によるプレトーク)

福間洸太郎(ピアノ) 上野雄大(プレトーク)

ショパン: ノクターン第20番 遺作/ワルツ第14番 ホ短調 遺作
ラヴェル(福間洸太郎編): ラ・ヴァルス 他

【公演の特色など】

国内外で活躍する、人気実力ともにトップクラスのピアニストの福間が、様々な作曲家によるワルツとノクターンを集めたプログラムを披露した。お客様からは、音色の素晴らしさや演奏への絶賛と共に、選曲の素晴らしさ、福間の編曲を称える声が多く寄せられた。上野のプレトークが参考になったとの声も多数。SNSでもお客様の好評の感想が飛び交った。



第20回 石田泰尚&崎谷直人 スーパー・ヴァイオリン・ソロイスト

2019年10月17日(木) 11:15 開演 (11:00 ~ 上野雄大によるプレトーク)

石田泰尚/崎谷直人(ヴァイオリン) 山中惇史(ピアノ/編曲) 上野雄大(プレトーク)

ヴェータン: アメリカの思い出「ヤンキー・ドゥードゥルによる、おどけた変奏曲」Op.17
ドビュッシー: ゴリウォーグのケーキウォーク
ピアソラ: リベルタンゴ 他

【公演の特色など】

神奈川フィルのコンサートマスターを務める石田と崎谷がヴァイオリン・デュオとして初共演。気鋭の作曲家・ピアニストである山中による編曲、ピアノでお届けした。3人の個性の化学反応に圧倒されたという感想や、編曲が面白かったとの声、生の音楽の素晴らしさを実感したなど、お客様から沢山のご好評をいただいた。アンケート回答率が高く、約5人に1人の割合だった。



※写真は4公演ともに © 大塚道治

(4) 三浦一馬 (バンドネオン) 東京グランド・ソロイツ 第3回演奏会

2019年8月4日(日) 14:00 開演/
18:30 開演 (1時間ダイジェスト版)

東京グランド・ソロイツ (室内オーケストラ)
三浦一馬 (バンドネオン)
上野耕平 (ゲスト: サクソフォン)
石田泰尚 (ソロ・ヴァイオリン)
塩田脩/丹羽洋輔/鈴木浩司/廣岡克隆/奈須田弦/田村昭博
(ヴァイオリン)
生野正樹/鈴木大樹 (ヴィオラ)
江口心一/玉川克 (チェロ)
黒木岩寿/高橋洋太 (コントラバス)
大坪純平 (ギター)
石川智 (パーカッション)
山田武彦 (ピアノ)



© 藤本史昭

《オール・ピアソラ・プログラム》
悪魔のロマンス (三浦一馬編)
レオノーラの愛のテーマ (山中惇史編)
エスクアロ (鮫) (三浦一馬編) 他

【公演の特色など】

第一生命ホールを拠点に三浦一馬が立ち上げた東京グランド・ソロイツ。創設より3年連続完売となり、ゲストとしてサクソフォンの上野耕平を迎えた今回は、初めて1時間ダイジェスト版の夜公演を追加し、昼、夜2回公演を実施した。

(5) 645コンサート~充電の90分 小野リサ プレミアム・ナイト

2020年2月5日(水) 18:45 開演

小野リサ (ヴォーカル/ギター) フェビアン・レザ・パネ (ピアノ)
伊藤ハルトシ (チェロ)

アントニオ・カルロス・ジョピン: イパネマの娘
荒井由実 (松任谷由実): あの日に帰りたい
モノー (作詞: ピアフ、岩谷時子): 愛の讃歌 他

【公演の特色など】

オフィスワーカーを対象に開催するシリーズで、90分間の公演を実施した。世界的に活躍するボサノヴァ・シンガーの小野リサが第一生命ホールに初登場。室内楽ホールの音響を活かしたトリオ編成で、ボサノヴァの名曲に加え、世界の様々な歌を、お楽しみいただいた。素晴らしい演奏に涙したとお声や、リラックスして楽しめたとお声を多くいただいた。チケットは発売早々に完売。



© 藤本史昭

(6) 小山実稚恵の室内楽 第3回 小山実稚恵&矢部達哉&宮田大 ピアノ・トリオ

2020年2月15日(土) 14:00 開演

小山実稚恵 (ピアノ) 矢部達哉 (ヴァイオリン) 宮田大 (チェロ)

ブラームス: ピアノ三重奏曲 第1番 Op.8
チャイコフスキー: ピアノ三重奏曲 Op.50「ある偉大な芸術家の想い出のために」

【公演の特色など】

小山実稚恵が信頼する仲間たちと室内楽をおおくりするシリーズの3回目。第1回にアルティ弦楽四重奏団のメンバーとして登場した矢部に加え、宮田を加えた日本を代表する名手3人によるトリオでお届けした。アンサンブルの素晴らしさへの称賛や、表現力が圧倒的との声、CD化を望む声等、多くのご好評をいただいた。チケット発売から約1か月で完売し、当公演単独で黒字化。「音楽の友」演奏会評でも高い評価を得た。



© 大塚通治

(7) クアルテット・ウィークエンド (SQW)

室内楽の中でも最も繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏をまとめて紹介するシリーズ

ウェールズ弦楽四重奏団～ベートーヴェン・チクルスI・II (全6回)ウェールズ弦楽四重奏団 [崎谷直人／三原久遠 (ヴァイオリン)
横溝耕一 (ヴィオラ) 富岡廉太郎 (チェロ)]

I 2019年9月14日 (土) 14:00 開演

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第6番 Op.18-6 / 弦楽四重奏曲 第13番
Op.130/133 「大フーガ付」

II 2019年11月24日 (日) 14:00 開演

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第9番 Op.59-3 「ラズモフスキー第3番」
／弦楽四重奏曲 第15番 Op.132**【公演の特色など】**

2020年のベートーヴェン生誕250周年にあわせ、ウェールズ弦楽四重奏団によるベートーヴェン・チクルスをスタートさせた。先行してiichiko総合文化センター(大分県)での公演や、CD全曲録音が始まっている。1年に2公演、3年後の2021年終了予定。ぶらあぼ誌のプレステージ面に見開きでインタビューが掲載され、ウェブマガジンメルキュール・デザールのコンサートレビューにも取り上げられた。

**アマリリス弦楽四重奏団**

2019年9月28日 (土) 14:00 開演

アマリリス弦楽四重奏団 [グスタフ・フリーリングハウス／レナ・サンドゥ (ヴァイオリン) 赤坂智子 (ヴィオラ) イヴ・サンドゥ (チェロ)]

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第19番 K465 「不協和音」

ルトスワフスキ：弦楽四重奏曲

チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 Op.11

【公演の特色など】

2012年、「パオロ・ボルチャーニ賞」、メルボルンの両コンクールの上位入賞・優勝者として初来日。その後、ヴィオラに赤坂智子が加入し、7年ぶりの来日ツアーが実現。古典作品に現代作品を組み合わせる彼らの基本スタイルの選曲で、ルトスワフスキの作品を将来に受け継がれる名作候補の1つとして披露。NHKによって収録が行われ、2019年11月に「クラシック倶楽部」(BSプレミアム)にて放送された。「音楽の友」誌にて演奏会評が取り上げられた。



©大塚道治

**【共催】エルデーディ弦楽四重奏団
～ベートーヴェン充実の中期とモーツァルト純化の晩年II**

2020年2月2日 (日) 14:00 開演

エルデーディ弦楽四重奏団 [蒲生克郷／花崎淳生 (ヴァイオリン)
桐山建志 (ヴィオラ) 花崎薫 (チェロ)]

ドホナーニ：弦楽四重奏曲 第3番 Op.33

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第22番 K589 「プロイセン王第2番」

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第11番 Op.95 「セリオーン」

【公演の特色など】

ベートーヴェンの中期とモーツァルトの後期の作品をメインとし、さらに時代や地域の異なる作品を組み合わせるシリーズの2回目。NHKによって収録が行われ、2020年4月に「クラシック倶楽部」(BSプレミアム)にて放送された。



【延期】 クアルテット・エクセルシオ×タレイア・クアルテット

2020年3月15日(日) 14:00 開演

クアルテット・エクセルシオ

[西野ゆか/北見春菜(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ) 大友肇(チェロ)]

タレイア・クアルテット

[山田香子/二村裕美(ヴァイオリン) 渡部咲耶(ヴィオラ) 石崎美雨(チェロ)]

【公演の特色など】

常設の弦楽四重奏団として活躍の幅をひろげるクアルテット・エクセルシオが、次世代クアルテットと共演するシリーズの第2弾。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年9月に延期予定。



(8) 白井光子 & ハルトムート・ヘル リート・デュオ

【延期】 2019年10月19日(土) 15:00 開演

【中止】 2020年3月4日(水) 19:00 開演

白井光子(メゾソプラノ) ハルトムート・ヘル(ピアノ)

【公演の特色など】

朝日新聞、毎日新聞、音楽の友、Yahoo ニュースなど多くのメディアに取り上げられた注目の公演。出演者の体調不良により、10月から翌年3月に延期したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。またの機会を切望する声を多くいただいている。



(9) 【中止】 室内楽ホール de オペラ～林美智子の『ドン・ジョヴァンニ』！

2020年3月20日(金・祝) 14:00 開演

2020年3月22日(日) 14:00 開演

黒田博(ドン・ジョヴァンニ) 澤畑恵美(ドンナ・アンナ) 望月哲也(ドン・オッターヴィオ)
林美智子(ドンナ・エルヴィーラ&日本語台詞台本・構成・演出) 池田直樹(レポレッコ) 加来徹(マゼット) 鷗木絵里(ツェルリーナ) 妻屋秀和 後藤春馬 山田大智(騎士長) 河原忠之(ピアノ)

【中止】 オペラ講座

井内美香のオペラ講座～『ドン・ジョヴァンニ』をもっと楽しむコツ～

2020年2月29日(土) 10:30～

講師：井内美香(音楽ライター/オペラ・キュレーター)

【公演の特色など】

林美智子セルフプロデュースによるオペラ上演として、「ぶらあぼ」誌に見開きインタビューでも取り上げられたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、2公演共に中止した。公演の関連企画として、オペラへの理解を深めて頂く事を目的としたオペラ講座を予定していたが、同じ理由により中止し、オンライン講座としてYouTubeで公開。2020年4月現在で、約400回再生されている。



(10) トリトンアーツ共催公演

他団体と協力し、合唱や邦楽などの公演を実施した。

第72回 住友商事ヤング・シンフォニー CLASSIC for KIDS

2019年4月28日(日) 15:00 開演

松原勝也(指揮/ヴァイオリンとお話)
ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽)

ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲
ロジャース(松原勝也編): エーデルワイス(室内楽体験講座受講生による)
バルトーク: 管弦楽のための協奏曲 他



4月28日(日) 第72回 住友商事ヤング・シンフォニー CLASSIC for KIDS

第73回 住友商事ヤング・シンフォニー 「秋の名曲コンサート」 ～序曲大集合

2019年11月4日(月・祝) 15:00 開演

山本祐ノ介(指揮/お話)
ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽)

ベートーヴェン: 「エグモント」序曲
ブラームス: 大学祝典序曲
ワーグナー: 「タンホイザー」序曲 他



11月4日(月・祝) 第73回 住友商事ヤング・シンフォニー
「秋の名曲コンサート」～序曲大集合

室内楽体験講座

2019年3月6日(水) より全7回
2019年9月4日(水) より全7回

【公演の特色など】

春・秋それぞれの公演の開催に合わせて、小・中学生の弦楽器初・中級者を対象に室内楽体験講座も実施。公演当日に、ステージおよび開場中のロビーにて、講座で学んだ成果を発表した。

東京混声合唱団

林光メモリアル 東混・八月のまつり No.40

2019年8月9日(金) 19:00 開演

キハラ良尚(指揮) 寺嶋陸也(ピアノ) 東京混声合唱団

林光(詩: 原民喜): 原爆小景
水ヲ下サイ/日ノ暮レチカク/夜ノ永遠(とわ)のみどり
ハンス・アイスラー(詩: ベルトルト・ブレヒト): 《戦争反対》 他



8月9日(金) 東混・八月のまつり No.40

第250回定期演奏会(振替公演)

2020年2月21日(金) 19:00 開演

尾高忠明(指揮) 齋木ユリ(ピアノ) 東京混声合唱団

尾高惇忠: 混声合唱曲集「春の岬に来て」
B. プリテン: 5つの花の歌 op.47
三善晃: 嫁ぐ娘に 他

【公演の特色など】

「八月のまつり」は、毎年8月の原爆投下の日にあわせ開催し、今年で40回目となる。原爆の悲惨さを“歌”を通じて問いかけていく、作曲家の故林光さんの想いがこめられている。アンケートの回答には、合唱部に所属する高校生や大学生からの声も多く、歌の美しさとともに演奏会にこめた願いが、幅広い年齢層の方に伝わった。また、2月には、2019年10月に台風の影響で延期となった東京混声合唱団の定期演奏会を第一生命ホールで共催として開催した。



2020年2月21日(金) 第250回定期演奏会

**日本音楽集団 第 228 回定期演奏会
日本音楽集団創立 55 周年記念公演「己 -ki-」**

2019 年 9 月 7 日（土）14:00 開演

日本音楽集団（邦楽アンサンブル） 苫米地英一／稲田康（指揮）

長澤勝俊：組曲「人形風土記」（1966）
三木稔：〈四季〉ダンス・コンセルタント I（1973）
4 名の作曲家による新共作「己 -ki-」（「希」秋岸寛久・「奇」福嶋頼秀・
「輝」相澤洋正・「起」高橋久美子）



和楽器レクチャー・楽器体験&リハーサル見学

2019 年 9 月 5 日（木）

対象：16:30～小学生（参加者 7 名、内 3 名が保護者）

対象：18:30～一般（中学生以上）（参加者 8 名）

【公演の特色など】

創立 55 周年記念公演として、創立以来多数の作品を発表し続けた長澤勝俊、三木稔の名作、そして現役作曲団員 4 人連作による委嘱作品を初演した。本番 2 日前には、小学生から大人までを対象に、舞台上での楽器演奏体験、リハーサルの見学、和楽器のレクチャーを受ける機会を設けた。



楽器体験の様子

**第 13 回 ビバホールチェロコンクール第 1 位受賞記念
佐山裕樹チェロ・リサイタル**

2019 年 12 月 1 日（日）13:30 開演

佐山裕樹（チェロ） 諸田由里子（ピアノ）

ラフマニノフ：チェロ・ソナタ Op.19
ソッリマ：アローン／アモル・ウィンキト・オムニア（無伴奏）
パガニーニ：「モーゼ」の主題による変奏曲 他

【公演の特色など】

2 年に 1 度開催される国際チェロコンクールの優勝記念リサイタルの東京公演として開催している。注目の新人でチケットは完売となった。



**小倉貴久子《モーツァルトのクラヴィーアのある部屋》
第 40 回 記念公演〜クラヴィーアコンチェルト**

2019 年 12 月 7 日（土）14:00 開演

小倉貴久子（クラヴィーア） ピリオド楽器使用室内オーケストラ

ベートーヴェン：ポロネーズ Op.89
ベートーヴェン：クラヴィーアコンチェルト 第 4 番 Op.58
モーツァルト：クラヴィーアコンチェルト 第 20 番 K466 他

【公演の特色など】

近江楽堂や第一生命ホールにて 7 年にわたって続けてきた《モーツァルトのクラヴィーアのある部屋》シリーズの最終回。1845 年、ウィーンで J.B. シュトライヒャーが製作したクラヴィーアを使用したほか、室内オーケストラの各奏者もピリオド楽器を使用し、作品が生まれた当時の音色に近い音楽を第一生命ホールで響かせた。



2019年度コミュニティ事業一覧

日にち	区分/事業名	対象者/時間/出演者	受益者数	ボランティア数
1 6/12(水)	アウトリーチ 豊海小学校 4年生アウトリーチ	4年生4クラス/45分間(2クラスずつ) クインテット・アッシュ(木管五重奏) [宮崎由美香(フルート) 金子亜未(オーボエ) 笹岡航太(クラリネット) 石川晃(ファゴット) 猪俣和也(ホルン)]	142	2
2 6/17(月)	アウトリーチ 明石小学校 4年生アウトリーチ	4年生2クラス/45分間(1クラスずつ) TANBRASS(金管五重奏+打楽器) [松木亜希/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 川島佑介(打楽器)]	72	1
3 6/20(木)	アウトリーチ 有明西学園 4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生3クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	110	1
4 6/21(金)	アウトリーチ 佃島小学校 4年生アウトリーチ	4年生4クラス/45分間(1クラスずつ) 浜まゆみ(マリンバ) 小林拓史(打楽器)	125	1
5 6/28(金)	アウトリーチ 有明小学校 4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生2クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	42	0
6 7/1(月)	アウトリーチ 日本橋幼稚園アウトリーチ「親子音楽鑑賞会」	3-5歳児と保護者/3歳児20分間 4歳児30分間 5歳児30分間 マルシェ弦楽四重奏団 [藤代優意/内藤歌子(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)]	120	2
7 7/3(水)	レクチャー・ワークショップ 中央区民カレッジ カレッジデビュー講座 主催:中央区民カレッジ文化・生涯学習課 会場:築地社会教育館	中央区在住・在勤・在学生/120分間 マルシェ弦楽四重奏団 [藤代優意/内藤歌子(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)]	55	1
8 7/5(金)	アウトリーチ 久松小学校 4年生アウトリーチ	4年生3クラス/60分間(合同) Buzz Five(金管五重奏) [星野朱音/松山萌(トランペット) 友田雅美(ホルン) 加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(チューバ)]	101	1
9 7/6(土)	その他コミュニティ活動 月島草市 場所:月島西仲通り	地域住民	300	1
10 7/9(火)	アウトリーチ 子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ	0-6歳児と保護者/0-3歳児30分間 4-6歳児30分間 マルシェ弦楽四重奏団 [藤代優意/内藤歌子(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)]	47	2
11 7/11(木)	アウトリーチ 月島第二小学校 4年生アウトリーチ	4年生3クラス/45分間(1クラスずつ) 浜まゆみ(マリンバ) 小林拓史(打楽器)	104	1
12 7/18(木)	アウトリーチ 有馬小学校 4年生アウトリーチ	4年生3クラス/45分間(合同) TANBRASS(金管五重奏+打楽器) [松木亜希/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 川島佑介(打楽器)]	102	0
13 7/20(土) 13:00~17:00	オープンハウス 第一生命ホール オープンハウス 2019 会場:第一生命ホールおよびトリトンスクエアX 様会議室	地域住民・音楽愛好家 大森智子(ソプラノ) 吉川健一(バリトン) 白石光隆(ピアノ) 他	847	94
14 7/21(日)	レクチャー・ワークショップ 中央区家庭教育学習会「世界に出会おう!世界と歌おう!」 主催:中央区地域家庭教育推進協議会 会場:アートはるみギャラリー	中央区在住・在学の小学生と保護者/120分間 東京混声合唱団より [奥山陽子(ソプラノ) 依田素子(アルト) 志村一繁(テノール) 佐々木武彦(バス) 若月直子(ピアノ)]	22	0
15 9/12(木)	アウトリーチ マイホーム新川 敬老会コンサート	通所者・入居者/40分間 中井 智弥(二十五絃箏・箏・三絃演奏家・作曲家)	40	3
16 10/2(水)	その他コミュニティ活動(協力企画) 有馬小音楽鑑賞教室	小学1-6年生/1-3年生45分間 4-6年生50分間 日本音楽集団(邦楽オーケストラ)より [久本桂子(箏) 元永拓(尺八) 養田弘大(三味線) 久保田晶子(琵琶) 多田恵子(打楽器)]	610	0
17 11/12(火)	アウトリーチ 晴海幼稚園アウトリーチ	3-5歳児と保護者/3歳児20分間 4歳児30分間 5歳児30分間 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー修了生) [吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)]	189	3
18 11/13(水)	アウトリーチ 晴海こども園アウトリーチ	0-5歳児/0-2歳児15分間 3歳児20分間 4-5歳児30分間 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー修了生) [吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)]	150	2
19 11/19(火)	アウトリーチ 明石幼稚園アウトリーチ	3-5歳児と保護者/3歳児30分間 4歳児30分間 5歳児40分間 永井綾子(トランペット) 大野雄太(ホルン) 永井嗣人(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 神原瑠子(パーカッション)	126	2
20 11/19(火)	アウトリーチ(協力企画) 文化教養学園アウトリーチ	0-5歳児/0-3歳児25分間 4-5歳児30分間 ヴィルタス・クワルテット [三上亮/對馬佳祐(ヴァイオリン) 馬淵昌子(ヴィオラ) 丸山泰雄(チェロ)]	118	1
21 11/26(火)	アウトリーチ 豊洲北小学校 4年生アウトリーチ	4年生4クラス/45分間(2クラスずつ) TANBRASS(金管五重奏+打楽器) [松木亜希/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 川島佑介(打楽器)]	152	2
22 11/27(水) 11/28(木)	アウトリーチ 豊洲小学校 4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生5クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	167	4
23 12/2(月)	アウトリーチ 中央小学校 4・5年生アウトリーチ	4・5年生各1クラス/45分間(1クラスずつ) 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー) [松原勝也/山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福崎茉莉子(チェロ)]	45	2

日にち	区分/事業名	対象者/時間/出演者	受益者数	ボランティア数
24 12/9 (月)	アウトリーチ 京橋築地小学校4・5年生アウトリーチ	4・5年生各1クラス/45分間(1クラスずつ) 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー)[松原勝也/山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福岡茉莉子(チェロ)]	75	2
25 12/10 (火)	アウトリーチ 豊洲保育園アウトリーチ	0-5歳児/0-2歳児15分間 3歳児20分間 4-5歳児30分間 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー-修了生)[岩下恵美/金子昌憲(ヴァイオリン) 市川友佳子(ヴィオラ) 福原明音(チェロ)]	118	1
26 12/10 (火)	アウトリーチ 子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ	0-6歳児と保護者/0-3歳児30分間 4-6歳児30分間 内藤歌子(ヴァイオリン) 佐々木大輔(コントラバス) 北岡羽衣(クラリネット) 高橋朋子(ホルン) 富田真以子(打楽器)	84	1
27 12/12 (水)	アウトリーチ 日本橋小学校4年生アウトリーチ	4年生2クラス/45分間(1クラスずつ) 浜まゆみ(マリンバ) 前田啓太(パーカッション)	46	0
28 12/12 (水)	アウトリーチ 品川児童学園 主催:第一生命保険株式会社関連事業部/第一フロンティア生命保険株式会社/ネオファースト生命保険株式会社/相互住宅株式会社	2-5歳児と保護者/2-3歳児20分間 4-5歳児30分間 内藤歌子(ヴァイオリン) 佐々木大輔(コントラバス) 北岡羽衣(クラリネット) 高橋朋子(ホルン) 富田真以子(打楽器)	60	0
29 12/16 (月)	アウトリーチ 城東小学校4年生アウトリーチ	4年生1クラス/45分間 TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[松木亜希/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 川島佑介(打楽器)]	25	0
30 12/17 (火)	アウトリーチ 月島第一小学校4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生2クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	59	0
31 12/18 (水)	アウトリーチ リハポート明石 クリスマスコンサート	通所者・入居者/40分間 TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[松木亜希/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 川島佑介(打楽器)]	80	0
32 2020 ① 1/11 (土) ② 2/ 8 (土) ③④ 2/15 (土)	レクチャー・ワークショップ 中央区民カレッジ 主催:中央区区民部文化・生涯学習課 会場:①②トリトンスクエアX棟会議室 ③④第一生命ホール	中央区在住・在勤・在学生/各回120分間 ①②③講座 講師:有田栄(昭和音楽大学教授) ④鑑賞 演奏:小山実稚恵(ピアノ) 矢部達哉(ヴァイオリン) 宮田大(チェロ)	45 38 37 44	1 7 0 0
33 1/14 (火)	アウトリーチ 明正小学校4年生アウトリーチ	4年生2クラス/45分間(1クラスずつ) TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[津守祥三/永井綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 川島佑介(打楽器)]	50	0
34 1/15 (水)	アウトリーチ 晴海総合高校 吹奏楽部アウトリーチ	吹奏楽部員ほか/45分間 アンサンブル・ミクスト(木管五重奏)[梶川真歩(フルート) 浅原由香(オーボエ) 中田小弥香(ファゴット) 嵯峨郁恵(ホルン) 尾上昌弘(クラリネット)]	35	2
35 1/20 (月)	アウトリーチ 聖路加国際病院アウトリーチ 主催:聖路加国際大学広報室 会場:トイスラー記念ホール	通院・入院患者/40分間 ヴィルタス・クワルテット[三上亮/對馬佳祐(ヴァイオリン) 馬淵昌子(ヴィオラ) 丸山泰雄(チェロ)]	38	2
36 1/28 (火) 13:00~16:30	レクチャー・ワークショップ ジャヴィアン先生ワークショップ 会場:第一生命ホールリハサル室	アウトリーチセミナー受講生・終了生・アウトリーチに興味のある演奏家 講師:メアリ・ジャヴィアン(カーティス音楽院)	22	1
37 1/31 (金) 10:20~12:45 14:00~17:00	レクチャー・ワークショップ フォーラム「音楽がヒラク未来」 音楽の力と民間ホールの役割「これからのアウトリーチを考える」 会場:第一生命ホールおよびトリトンスクエアX棟会議室	文化施設担当者・アウトリーチ受入先・演奏家ほか 登壇:仲道郁代(ピアノ) メアリ・ジャヴィアン(カーティス音楽院)他 模擬アウトリーチ演奏:弦楽四重奏(アウトリーチセミナー)[松原勝也/山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福岡茉莉子(チェロ)]	107	3
38 2/7 (金)	アウトリーチ 月島第三小学校4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生3クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) *インフルエンザによる学級閉鎖のため、2クラスのみ実施 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	85	0
39 2/10 (月)	アウトリーチ 泰明小学校4年生アウトリーチ	4年生2クラス/90分間(合同) *途中休憩を挟む 田村緑(ピアノ)	54	2
40 2/12 (水)	アウトリーチ 常盤小学校4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生1クラス/体験45分間 鑑賞45分間 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	28	1
41 2/17 (月)	アウトリーチ 阪本小学校4・5年生アウトリーチ	4・5年生各1クラス/45分間(1クラスずつ) 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー)[松原勝也/山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福岡茉莉子(チェロ)]	49	0

*以下の活動は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止のため中止した。

合計 4,965 149

日にち	区分/事業名	対象者/出演者/時間	受益者数	ボランティア数
42 2020 3/1 (日)	その他コミュニティ活動 4館連携 若手アーティスト支援 アフタヌーン・コンサート 会場:東京文化会館小ホール ロビーコンサート	音楽愛好家 吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 櫻庭萌子(チェロ)		
43 3/23 (月)	第一生命ホールロビーコンサート ~アウトリーチセミナー講師と受講生による 会場:第一生命ホールロビー	音楽愛好家 松原勝也/山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福岡茉莉子(チェロ) 吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 梶原菜子(チェロ)		
44 3/28 (土)	アウトリーチ 第5回おさんぽ応援団 お花見散歩と音楽会 会場:アートはるみギャラリー	音楽愛好家 晴海苑、マイホーム晴海等の利用者 堀米綾(ハープ) 田中愛(チェロ)		
45 3/28 (土)	その他コミュニティ活動 VOCA展での子ども向けコンサート 主催:第一生命保険株式会社 会場:上野の森美術館	小学生低学年とその保護者 鈴木絵由子(ヴァイオリン) 加藤美菜子(ヴァイオリン) 山田健史(チェロ) 佐々木大輔(コントラバス)		

1-2. コミュニティ事業

トリトンアーツの活動の2本の柱の1つであるコミュニティ事業では、第一生命ホール周辺の地域の皆さまにホールを身近に感じ、音楽を楽しんでいただける活動を行っている。中でも、病院や介護施設にいるなどホールに来られない方、自分の意志でホールに来ることが難しい幼稚園や保育園、小学校の子どもたちのもとへ音楽をお届けする活動を「アウトリーチ」と呼んでいる。中央区では、教育委員会からの紹介による区内在住の方のご寄付もいただき、区内全16校の小学校でアウトリーチが実現した。隣接する江東区の豊洲・有明地区でも4校でのアウトリーチを継続、小学校では新型コロナウイルス感染症拡大前に、予定していたすべてのアウトリーチを行うことができた。

そのアウトリーチの集大成として、1月に「これからのアウトリーチを考える」をテーマとしたフォーラムを開催し、全国からアウトリーチに関心のある多くの方々への参加を得た。フォーラムでは、若手演奏家支援として行っているアウトリーチセミナーの講師と受講生による小学校で実際に行ったアウトリーチの一部を披露、またあわせて招聘した講師による、若手演奏家を対象にしたワークショップを行った。

中央区との連携では、「子ども発達支援センター」でのアウトリーチ回数が年2回と増え、ホール公演の鑑賞を組み合わせた「区民カレッジ」は、毎年定員を超えた応募がある人気講座となっており5年度目を数えている。

なお中止となった事業のうち、ホール公演のプレ講座「井内美香のオペラ講座」は、講師による解説動画をホームページで公開するという新たな試みを行った。

(1) アウトリーチ

第一生命ホールを拠点に中央区内および近隣の江東区の教育機関や病院、福祉施設など普段生の芸術文化に触れる機会が少ない皆さまのところへ演奏家と伺い、音楽をお届けしている。アウトリーチセミナー（P.28）も含む。

小学校アウトリーチ

目的 抽象的な考え方ができるようになってくる小学4年生の時期に、身近に生演奏に触れてもらい、音楽の楽しさや感動する気持ちを味わってもらおう。また、音楽室という空間で演奏を聴くだけでなく、演奏家とコミュニケーションを取ることで音楽への好奇心を持ってもらう。

クインテット・アッシュ（木管五重奏）

内容 クイズを交えた楽器紹介や、「日本の歌メドレー」など工夫を凝らしたプログラムで、子どもたちの興味を惹きつけ、4年生で学ぶ木管楽器の魅力を感じてもらった。最後に演奏した木管五重奏のためのオリジナル曲、ヒンデミット作曲「小室内音楽」より第4、5楽章を集中し楽しんで聴いていた。

6月12日（水）豊海小学校4年生アウトリーチ



TANBRASS（金管五重奏 + 打楽器）

内容 クラシック、ジャズ、ミュージカルなど様々なジャンルの作品を通して、金管楽器の特徴と魅力を知ってもらった。学校からのリクエストに応じて、その小学校の校歌や、音楽の授業で学んだばかりの曲、音楽会で子どもたちが演奏した曲なども取り入れることで、親近感を生み出していた。

6月17日（月）明石小学校4年生アウトリーチ
7月18日（木）有馬小学校4年生アウトリーチ
11月26日（火）豊洲北小学校4年生アウトリーチ
12月16日（月）城東小学校4年生アウトリーチ
2020年1月14日（火）明正小学校4年生アウトリーチ



6月17日（月）明石小学校

Buzz Five（金管五重奏）

内容 金管楽器により親しみ、興味を持ってもらうことをねらいとして実施。スーザ作曲のマーチを一人ずつバラバラに演奏した後に五重奏で演奏してアンサンブルの面白さを伝えるなど工夫を凝らしたプログラムを通じ、金管五重奏ならではの音色、ハーモニーの美しさを感じてもらった。

7月5日（金）久松小学校4年生アウトリーチ



Meet the 和楽器／米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

内容 箏体験と、箏と尺八によるミニコンサートの2部構成。箏体験では姿勢や音の出し方から丁寧に教え、最後には全員で協力して「さくらさくら」を演奏した。ミニコンサートではアニメの曲や、箏と尺八のための伝統的な作品、そして現代に作られた作品などを講師が演奏した。楽器演奏の難しさを実感してもらうことで興味関心をひき出した上で、プロの演奏家の技術と芸術性の高さを実感してもらった。

6月20日（木）有明西学園4年生アウトリーチ

6月28日（金）有明小学校4年生アウトリーチ

11月27日（水）・28日（木）豊洲小学校4年生アウトリーチ

12月17日（火）月島第一小学校4年生アウトリーチ

2020年2月7日（金）月島第三小学校4年生アウトリーチ

2020年2月12日（水）常盤小学校4年生アウトリーチ



2020年2月12日（水）常盤小学校

浜まゆみ（マリンバ） 小林拡史（打楽器）

浜まゆみ（マリンバ） 前田啓太（打楽器）

内容 マリンバをはじめ様々な打楽器を、様々な体験（間近で見たり、触ったり、演奏に参加したり）をとおして、自発的に鑑賞してもらうプログラムをお届けした。子ども達から「音楽を聴きながら想像して、目に見えないものを見られた」「自分の部屋を楽器でいっぱいにして、自由に演奏したくなった」等の感想をもらった。

6月21日（金）佃島小学校4年生アウトリーチ（小林拡史）

7月11日（木）月島第二小学校4年生アウトリーチ（小林拡史）

12月12日（木）日本橋小学校4年生アウトリーチ（前田啓太）



12月12日（木）日本橋小学校

弦楽四重奏（アウトリーチセミナー講師と受講生）

[松原勝也（講師／ヴァイオリン） 山本有莉（ヴァイオリン）

大森悠貴（ヴィオラ） 福崎茉莉子（チェロ）]

*アウトリーチセミナーについては、P.28をご参照ください。

内容 弦楽四重奏の「ハーモニー」の面白さを感じてもらうために、それぞれの小学校の校歌をいつもとは違う和声の伴奏で歌ったり、言葉を使わず子どもの手拍子と演奏者の楽器で会話し、音楽の中でも楽器同士が色々な会話をしていることを伝えた。また、心に浮かんでくる情景や気持ちなどを自由に味わいながら、最後にベートーヴェンの弦楽四重奏曲第4番（第1楽章）の演奏を聴いてもらった。

12月2日（月）中央小学校4・5年生アウトリーチ

12月9日（月）京橋築地小学校4・5年生アウトリーチ

2020年2月17日（月）阪本小学校4・5年生アウトリーチ



12月2日（月）中央小学校 © 藤本史昭

田村緑（ピアノ）

内容 ピアノの演奏をじっくりと聴いてもらうだけでなく、ピアノの下をくぐって響きを体感したり、ハンドベルで共演したり、物語と共に音楽を聴くなど工夫に富んだプログラムで、子どもたちに全身で音楽を感じてもらった。「心が炎のように温くなりました。」「音楽には命がやどっていると感じました。」といった感想があがっていた。

2020年2月10日（月）泰明小学校4年生アウトリーチ



小学校アウトリーチ実施後のアンケート

児童用アンケート集計結果 (20校)

回答者数：1,585人 (人)

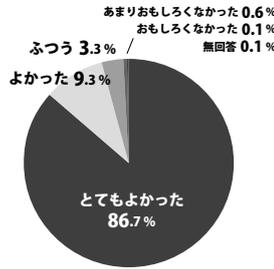
1. 今日のコンサートはどうでしたか？		
とてもよかった	1,374	86.7%
よかった	148	9.3%
ふつう	52	3.3%
あまりおもしろくなかった	9	0.6%
おもしろくなかった	1	0.1%
無回答	1	0.1%

2. コンサートを聞いて、今までより音楽が好きになりましたか？		
とても好きになった	913	57.6%
好きになった	500	31.5%
どちらともいえない	143	9.0%
好きにならなかった	15	0.9%
まったく好きにならなかった	12	0.8%
無回答	2	0.1%

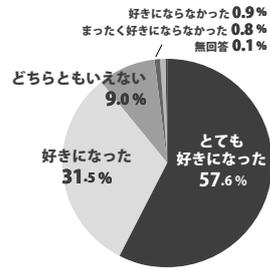
3. もっとコンサートに行ってみたいと思いましたか？		
とても思った	850	53.6%
すこし思った	536	33.8%
どちらともいえない	138	8.7%
あまり思わなかった	31	2.0%
まったく思わなかった	28	1.8%
無回答	2	0.1%

4. 晴海トリトンスクエアの中にあるコンサートホール(第一生命ホール)に行ったことがありますか？		
ある	254	16.0%
ない	745	47.0%
わからない	584	36.8%
無回答	2	0.1%

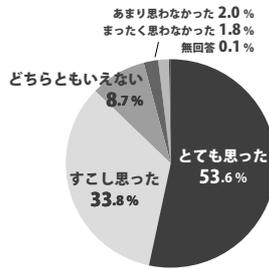
1. 今日のコンサートはどうでしたか？



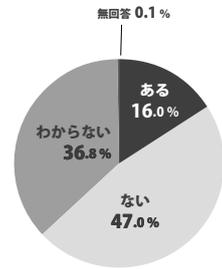
2. コンサートを聞いて、今までより音楽が好きになりましたか？



3. もっとコンサートに行ってみたいと思いましたか？



4. 第一生命ホールに行ったことがありますか？



幼稚園・保育園等でのアウトリーチ

目的 自由な感性を持つ乳幼児に、本物の音に身近に接し、音楽の楽しさを感じてもらう。また、アウトリーチセミナー修了生が、感情を素直に表現する乳幼児を対象とした場を経験する事により、修了生の技術のブラッシュアップの機会とする。

マルシェ弦楽四重奏団

内容 チャイコフスキーの弦楽四重奏曲第1番を中心としたプログラムで、第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」の美しいメロディを味わい、第3楽章では特徴的なリズムに合った振り付けを真似しながら聴いてもらった。子どもたちは身を乗り出したり、演奏の真似をする、音楽に合わせリズムを取るなどして音楽を楽しんでいた。

7月1日(月) 日本橋幼稚園アウトリーチ「親子音楽鑑賞会」



永井綾子(トランペット) 大野雄太(ホルン) 永井嗣人(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 神原瑤子(パーカッション)

内容 園創立88周年記念の秋の親子コンサート。金管楽器と打楽器のそれぞれの音を知る楽しい曲、美しいアンサンブルの魅力を感じる曲、また子どもが手遊びや歌で共演する曲など、クラシック曲からリクエストのあった子どもになじみのある曲までプログラムに入れた、音楽を通して子どもと保護者の笑顔が会場いっぱいになるコンサートでした。

11月19日(火) 明石幼稚園アウトリーチ



弦楽四重奏（アウトリーチセミナー修了生）

*アウトリーチセミナーについては、P.28 をご参照ください。

A グループ [吉野駿/松谷萌江（ヴァイオリン） 鶴友見（ヴィオラ）
饗庭萌子（チェロ）]

B グループ [岩下恵美/金子昌憲（ヴァイオリン） 市川友佳子（ヴィ
オラ） 福原明音（チェロ）]

内容 各グループともに趣向を凝らし（曲目、子どもとの会話、身体を動かしてもらい、クイズなど）、未就学児に弦楽四重奏へ親しんでもらうプログラムをお届けした。先生から「色々な聴き方ができて楽しかった」「音の重なりや緩急の面白さが感じられる選曲で良かった」「子ども達が本物の音色、音楽の美しさに集中して聴き入っていた」等の声をいただいた。

11月12日（火）晴海幼稚園アウトリーチ（Aグループ）

11月13日（水）晴海こども園アウトリーチ（Aグループ）

12月10日（火）豊洲保育園アウトリーチ（Bグループ）



11月12日（火）晴海幼稚園

ヴィルトゥス・クワルテット（弦楽四重奏）

内容 0歳から3歳児クラス向けと、4・5歳児クラス向けに開催。ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲第1番など本格的な弦楽四重奏のレパートリーも、間近での演奏の迫力にひきつけられたのか、集中して聴いていた。4・5歳児は全員が園でヴァイオリンを習っていることもあり、より興味津々で、いっしょに合奏も楽しんだ。

11月19日（火）文化教養学園アウトリーチ

**高等学校アウトリーチ**

目的 高校生に生の音楽の素晴らしさやアンサンブルの面白さを伝え、演奏家の音楽に対する姿勢や技術、想いを学びとってもらう。

アンサンブル・ミクスト（木管五重奏）

内容 吹奏楽部の生徒を対象に、楽器紹介、演奏する時のテクニック、演奏表現、アンサンブル時に必要なことなどのお話を交えながら、イペール作曲「3つの小品」やファルカシュ「17世紀の古いハンガリー舞曲」など木管五重奏のオリジナル曲を楽しんでもらった。

2020年1月15日（水）晴海総合高校 吹奏楽部アウトリーチ



介護・福祉施設、病院でのアウトリーチ

目的 コンサートホールまで足を運ぶことが難しい高齢の方や、入院、通院中の患者様やそのご家族、施設で働く職員みなさまに、生の音楽を届け、非日常の楽しみを味わっていただく。

マルシェ弦楽四重奏団

内藤歌子(ヴァイオリン) 佐々木大輔(コントラバス) 北岡羽衣(クラリネット) 高橋朋子(ホルン) 富田真以子(打楽器)

内容 発達に支援を必要とする子どもとその家族のための療育センターで、未就学児に向けて年に2回実施。演奏に参加するプログラムや、それぞれの楽器の音色の面白さを感じてもらおう曲など工夫を交えてお届けした。参加した保護者から「子どもが聴き入っていました」「子どもを連れて、コンサートにはなかなか行けないのでとても楽しかったです。」といった声があった。

7月9日(火) 子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ
(マルシェ弦楽四重奏団)

12月10日(火) 子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ
(弦・木管・金管・打楽器)



12月10日(火)

中井智弥(二十五絃箏・箏・三絃・作曲)

内容 特別養護老人ホームを利用する方々に向けてお届けしたコンサート。懐かしの曲からジャズのスタンダードナンバー、中井作曲のオリジナル曲までお楽しみいただき、演奏中に手拍子が自然発生するなど盛り上がった。お座敷歌では、会場の皆さんも一緒に声を出してご参加いただいた。

9月12日(木) マイホーム新川 敬老会コンサート



TANBRASS(金管五重奏+打楽器)

内容 介護老人保健施設を利用する方々に、クリスマス・ナンバーを中心に、ジャズや懐かしの曲などをお届けした。途中、会場全体で合唱する曲や、質問コーナーなど、会場参加型のコーナーも設けた。会場から、「来年もまたTANBRASSに来て欲しい」という声や、来年も来てもらえるならばと、曲のリクエストがあがっていた。

12月18日(水) リハポート明石 クリスマスコンサート



ヴィルトゥス・クワルテット(弦楽四重奏)

内容 聖路加国際病院の通院・入院患者とご家族、介添えの方に、ヴィルトゥス・クワルテットによる弦楽四重奏をお届けした。対象者や会場の雰囲気に沿った穏やかな選曲で、聴いて下さった方々から「心に染み渡った」「いまこの曲を聴けてよかった」等の感想をいただいた。

2020年1月20日(月) 聖路加国際病院アウトリーチ



第一生命保険 マatchingギフトプログラム を利用したアウトリーチ

目的 第一生命グループ（第一生命保険株式会社関連事業部、第一フロンティア生命保険株式会社、ネオファースト生命保険株式会社、相互住宅株式会社）が行う地域社会貢献活動のひとつとして、トリトンアーツがアウトリーチを提供

内藤歌子（ヴァイオリン） 佐々木大輔（コントラバス） 北岡羽衣（クラリネット） 高橋朋子（ホルン） 富田真以子（打楽器）

内容 第一生命ホールのロビーで行う「よちよちコンサート」のメンバーで訪問。5つの楽器を間近に見て、その音色を親子いっしょに楽しんでもらった。子どもたちがコンサートの前に第一生命グループ社員と作った手作りマラカス（4、5歳）で、「あわてんぼうのサンタクロース」に合わせ演奏に参加してもらった。

12月12日（木）品川児童学園



地域との協力アウトリーチ

目的 高齢者に外出機会を提案するための散歩などの支援を行う市民団体「おさんぽ応援団」との共催で、晴海地区の特別養護老人ホーム利用者に桜並木を眺めながらのお散歩と音楽会を楽しんでいただく。

【中止】堀米綾（ハーブ） 田中愛（チェロ）

内容 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止。

2020年3月28日（土）第5回おさんぽ応援団 お花見散歩と音楽会

コミュニティ活動レポートピックアップ

4年生はじめてのクラシック 江東区立豊洲北小学校 *P.17 参照

演奏者は1人ずつ演奏しながら入場し、楽器と自己紹介をしました。子どもたちは次はどんな楽器かな？という期待感で音がするたびに入場のドアに注目していました。

楽器紹介では各楽器の見え目の違いや音色に興味を持ち集中して聞いていました。特にチューバの曲名当ては、子どもたちの想像力を掻き立てられたようで楽しそうでした。

次にホースを使って金管楽器の音の出る仕組みを説明。ホースの長さくらべを交えて子どもたちに参加してもらいました。どうやって音を出すのかなど不思議に思っていた子どもたちは、初めは恐る恐るホースを触っていましたが、どんどん積極的になり、演奏者もびっくり。

ドラムが加わると、音やリズムを体感して自然に体でリズムをとる子どもが増えていました。また「やってみよう」の演奏は運動会のダンスで使った身近な曲で親しみもあり、より一層笑顔で、友達と顔を見合わせたりリズムをとったり、とても楽しそうなお子さんたちと先生方でした。次の「校歌」は普段と違う TANBRASS の伴奏と一緒に歌いました。楽器の音に高揚感もあってだんだん歌声が大きくなっていました。プログラム最後の「三太郎メドレー」では曲の出だしで、何の曲かな？と想像し、あれだ！と曲が変わるたびに子どもたちの表情も変化し楽しんでいる様子がよくわかりました。アンコールに「リパブリック賛歌」の演奏があり、楽器の特徴や仕組みを知り、音の重なりを楽しむということを実感できたようで、多くの子どもたちが、ノリノリで手拍子し、体でリズムをとり自然と演奏を楽しんでいる様子でした。



演奏者の進行もトークも、上手に子どもたちを惹きつけていたと思います。演奏の前にクイズを出すと集中して聴いていたので、注目してほしいときにクイズを出すと想像力を働かせ、さらに興味を持って聴いてくれるのではないかと思います。

サポーター 田辺彩子 観察レポートより

11月26日（火）

出演 TANBRASS（金管五重奏＋打楽器）

内容

♪音楽は1人でも楽しい、2人でも楽しい。では6人では？！
～演奏する楽器の名前と組み合わせ・合奏の楽しみ・楽器の仕組みを知ろう！～

♪久石譲：ハトと少年（トランペット紹介）

♪サン＝サーンス：動物の謝肉祭より「象」（チューバ紹介）

♪フィルモア：ラッサス・トロンボーン（トロンボーン紹介）

♪モーツァルト：ホルン協奏曲第3番第2楽章（ホルン紹介）

～ホース楽器を使ってみよう～楽器の長さ比べと、音の幅比べ

♪ It Don't Mean a Thing（ドラム紹介）

♪ やってみよう

～一緒に歌おう～

♪ 豊洲北小学校・校歌～いつも元気～

♪ 日本童謡：昔話三太郎メドレー

*そのほかのコミュニティ活動レポートは、トリトンアーツウェブサイト（<https://www.triton-arts.net/ja/community/2019/>）に掲載しております。QRコードからも当該ページをご覧ください。



(2) 第一生命ホールオープンハウス

ホールを1日開放して、どなたでも無料で自由に入場できるホールのお祭りとして開催。ホールステージでのコンサートはもちろん、普段は入ることのできないバックステージのツアーや楽器体験など、サポーター（ボランティア）と協力して一緒に行う、大規模イベント。（サポーターについては、P.27 参照）

第一生命ホール オープンハウス 2019 音楽の冒険に出かけよう!!

目的 近隣地区で増加する、とくにファミリー層をメインターゲットとして、これまでホールに来たことのない方に身近に素晴らしいホールがあり、音楽を楽しめるということを知ってもらい、通常のコンサートにも来場してもらうきっかけとする。

7月20日（土）13：00～17：00

大森智子（ソプラノ） 吉川健一（バリトン） 白石光隆（ピアノ）
松原勝也/山本有莉（ヴァイオリン） 大森悠貴（ヴィオラ） 福崎茉莉子（チェロ）
吉野駿/松谷萌江（ヴァイオリン） 鶴友見（ヴィオラ） 饗庭萌子（チェロ）



ステージコンサート

体験型ミニコンサート

風船や糸電話を使って声の響きを感じたり西洋と日本のリズムの違いを感じたりといったワークショップの後、シューベルトの「魔王」を、絵と朗読、演奏で楽しんでいただいた。

ミニオペラ「パパゲーノの冒険」

モーツァルトの歌劇「魔笛」のオープンハウス特別版。鳥刺しパパゲーノが森を冒険して恋人パパゲーナに出会うまでをミニオペラでおとどけた。ステージ上と客席で一緒に歌うコーナーも開催。



©三次真二

弦楽四重奏（クアルテット）をきいてみよう！

アウトリーチセミナー講師と受講生によるクアルテットと、セミナー修了生のクアルテットの2組がそれぞれに趣向を凝らし、4歳から小学生を対象に、弦楽四重奏の面白さを体験する演奏会を実施。

*アウトリーチセミナーについては、P.28をご参照ください。



©大窪道治



©大窪道治

フルートを吹いてみよう！ &さわってみよう！



©大塚道治

「吹いてみよう！」は、小学3年生以上を対象とし、フルートの構え方から最終的に、曲の一部を合奏するまで45分間の体験。「さわってみよう！」は、4歳以上を対象に、講師とマンツーマンで、音がでる喜びを体感して頂いた。

協力：株式会社村松フルート製作所

弦楽器にさわってみよう



©大塚道治

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスに触れて、音を出してみる体験コーナーには約244名が参加。ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラのメンバーによるミニコンサートも行った。

指導協力：ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ

音楽工房



©大塚道治

身近な材料を使った楽器工作、サポーターによる「音の不思議」解説ショー、ミュージックベル体験、手作り楽器を絵本に合わせて演奏してみる「フォーリーアーティスト*体験」など、気軽に音楽の楽しさを体感できる企画を展開した。

*映画やドラマなどの映像に合わせた効果音を作る人

バックステージツアー



©大塚道治

通常のコンサートでは公開していない舞台の裏側を、サポーターがガイド役となって、文字通りツアー形式でご案内した。途中、三択クイズやチケット販売体験なども取り入れた。

音楽クイズラリー



第一生命ホールの中を巡ってヒントを集めるクイズラリーを実施。楽しく音楽の事やトリトンアーツの活動を知ってもらえる内容とした。

プロジェクトサポーター（8名） とスタッフ



3月よりチラシ、ポスターなどの宣伝物の制作や、スタッフと共に各コーナーの担当として準備・当日の運営などを協力して行った。

(3) ロビーコンサート

第一生命ホールロビーにて、多くの方に音楽を楽しんでいただくことを目的に実施している。

【中止】 弦楽四重奏

*アウトリーチセミナーについては、P.28 をご参照ください。

松原勝也(講師/ヴァイオリン) 山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福崎茉莉子(チェロ)
セミナー修了生: 吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 梶原葉子(チェロ)

内容 小学校アウトリーチでの実践を重ねた講師とセミナー生で組んだ弦楽四重奏とセミナー修了生の弦楽四重奏が、それぞれ演奏を披露する場としてロビーコンサートを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止。

2020年3月23日(月) 第一生命ホールロビーコンサート~アウトリーチセミナー講師と受講生による~



(4) レクチャー、ワークショップ

第一生命ホールで行っている公演やクラシック音楽をよりいっそう皆さまに広く楽しんでいただくためのレクチャーや、より専門的なワークショップを実施している。

中央区民カレッジ

カレッジデビュー講座

講師: マルシェ弦楽四重奏団

内容 中央区の生涯学習プログラムへの参加初心者向けに企画されたオムニバス形式全5回の内の1講座を担当。前半は、国や時代が異なる弦楽四重奏曲の魅力をそれぞれの特徴が表現されている楽曲の抜粋を解説と共に聴いて頂き、後半では、チャイコフスキーの弦楽四重奏曲第1番を楽章ごとの特徴の解説や、独特なリズムを簡単なリズム遊びで体感してもらうなど、魅力を深堀し、その後鑑賞をして頂いた。

7月3日(水) 築地社会教育会館



クラシック音楽講座 「チャイコフスキーの想い出」

講師: 有田栄(昭和音楽大学教授)

内容 中央区の生涯学習プログラムの1つとして実施。3回の講座と、第一生命ホールで行われる主催公演の鑑賞とを組み合わせた。チャイコフスキーのピアノ三重奏曲鑑賞に向け、チャイコフスキー作品の魅力についてお伝えした。また、短時間ながら弦楽器の体験も盛り込み、弦楽器が得意なトリトンアーツのサポーターにもご協力を頂いた。

① 2020年1月11日(土) / ② 2月8日(土) / ③④ 2月15日(土)



中央区家庭教育学習会 「世界に出会おう!世界と歌おう!」

講師: 東京混声合唱団より [奥山陽子(ソプラノ) 依田素子(アルト) 志村一繁(テノール) 佐々木武彦(バス) 若月直子(ピアノ)]

内容 中央区の家庭教育学習会の一環として実施。毎年8月に共催公演「八月のまつり」出演の東京混声合唱団のみなさんに講師としてご協力を頂いた。鑑賞では、4つのパートからなる声の重なり的美しさを感じてもらい、合唱体験では、輪唱や、異なる曲を同時に歌うパートナーソングなどで、気持ちを合わせて歌う事の大切さや連帯感を感じてもらった。

7月21日(日) アートはるみギャラリー



ジャヴィアン先生ワークショップ

講師：メアリ・ジャヴィアン
*詳しくは、P.29をご参照ください。

内容 アウトリーチセミナー受講生、修了生、TANBRASSなど日ごろ実際にアウトリーチを行っている若手アーティストが参加。演奏家が実際にアウトリーチのプログラムを発表し、ジャヴィアン氏からアドバイスをもらい、またレクチャーによってアウトリーチで大事なポイントを考えることにより、プログラムのブラッシュアップをはかった。

2020年1月28日(火) 第一生命ホールリハーサル室



フォーラム「音楽がヒラク未来」

音楽の力と民間ホールの役割「これからのアウトリーチを考える」
*詳しくは、P.29をご参照ください。

内容 民間ホールをはじめとした文化施設関係者、アウトリーチ実施先・受入先担当者、音楽家、音楽大学関係者、午前の部は一般の方も対象として、トリトンアーツのアウトリーチ事例とアウトリーチセミナーを紹介し、講義や少人数でのグループディスカッション、パネルディスカッションなど様々な形で「これからのアウトリーチ」について議論し考える有意義なフォーラムとなった。

2020年1月31日(金) 10:20～12:45 第一生命ホール/
14:00～17:30 トリトンスクエアX棟会議室



(5) その他コミュニティ活動

月島草市

内容 毎年夏に行われる地域のお祭りに参加。近隣の音楽スタジオ「ピアノアートサロン」と協力し、ミュージックベルの体験を通して、音楽を身近に楽しく感じて頂くと共に、第一生命ホールやトリトンアーツの活動を広く知ってもらえるようトリトンアーツ通信やチラシの配布も行った。

7月6日(土) 月島西仲通り



有馬小音楽鑑賞教室

日本音楽集団(邦楽オーケストラ)より[久本桂子(箏) 元永拓(尺八) 養田弘大(三味線) 久保田晶子(琵琶) 多田恵子(打楽器)]

内容 音楽鑑賞教室として低学年と高学年に分けて計2回、日本音楽集団によるコンサートを実施した。各楽器それぞれの名曲と、この楽器編成の為に作曲された作品を、お話やクイズを交えながら紹介。授業等で和楽器演奏に取り組んでいる児童も多く、自らの演奏体験を振り返りながらじっくりと鑑賞してもらえた。

10月2日(水) 9:25～10:10 / 10:50～11:40



【中止】4館連携 若手アーティスト支援アフタヌーン・コンサート

吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)

内容 東京文化会館が実践する「東京ネットワーク計画」の一環として、サントリーホール、東京藝術劇場、トリトンアーツの4館と連携し、それぞれが実施している若手アーティスト支援活動を紹介、また、若手アーティストと応援して下さるお客さまをつなぐ取組として企画されたコンサート。トリトンアーツからは、「アウトリーチセミナー修了生」が出演予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止。

2020年3月1日(日) 東京文化会館小ホール

【中止】VOCA展での子ども向けコンサート

鈴木絵由子(ヴァイオリン) 加藤美菜子(ヴァイオリン) 山田健史(チェロ) 佐々木大輔(コントラバス)

内容 第一生命保険株式会社が特別協賛をしている将来有望な現代美術作家を紹介する展覧会「VOCA展」の関連イベントとして、作品が展示された会場にて、小学生低学年を主な対象とし、弦楽合奏のコンサートを予定していた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止。

2020年3月28日(土) 上野の森美術館

1-3 人材の育成事業

(1) サポーター

目的 2001年の設立当初より中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア（サポーター）の組織化と支援を目的に活動を行っている。サポーターのきめ細やかな対応や人脈により、子どもから大人まで様々な人々に更に音楽を身近に感じていただき、コミュニティの活性化を図ることも目的としている。

2016年度よりサポーター制度のリニューアルを実施し、1・2については要件を伴う登録制とし、3は公募制として運用している。

活動内容

- 1 第一生命ホール主催・共催公演のスタッフサポート**
19活動のべ56名
第一生命ホールへご来場のお客さまをお迎えする活動。開場時のプログラムの配布や、それに伴うチラシの挟み込み、終演後のサイン会の列整理やアンケート回収等。その他、今年度は、ホール公演の公開リハーサル3活動にて、のべ8名が活動。来場者のご案内や記録写真撮影などを行った。
- 2 コミュニティ活動のスタッフサポート**
28活動のべ55名
コミュニティ活動先で会場設営や楽器運搬、写真・ビデオの撮影、レポート作成等。
- 3 第一生命ホールオープンハウスの企画・運営**
1活動のべ8名
オープンハウスプロジェクトサポーターを組織し、スタッフと共に制作・運営を行った。(P.23,24 参照)
- 4 第一生命ホールオープンハウスの当日サポート**
1活動のべ94名
第一生命ホールオープンハウスにおいて会場準備、お客様案内、各音楽プログラムでの受付や補助等。(P.23,24 参照)
- 5 子育て支援コンサートの子ども音楽スタジオ準備・運営**
公演中止により活動なし
主に、第一部「子どものための音楽スタジオ」での子どもの受け入れと音楽スタジオのサポート、その他、受付業務や会場のご案内、案内看板の設置等。(P.8 参照)
- 6 ロビーコンサートのスタッフサポート**
2活動のべ12名
ロビーでよちよちコンサート、第一生命ホールロビーコンサートにおいて、スタッフと共に会場設営、チラシの挟み込み作業、お客様ご案内等。ロビーでよちよちコンサートでは、一部の楽曲で演奏にも参加。(P.8,25 参照) ※一部の公演は中止
- 7 事務のサポート**
15活動のべ72名
チラシの挟み込みやダイレクトメール発送、トリトンアーツ通信の発送、アンケート集計作業。
- 8 サポーターミーティングや講座の実施**
1活動のべ12名
公演サポート接遇研修会や第一生命ホールでの避難訓練への参加。

登録人数

75名（男性17名 女性58名）

※4補足：当日のみ参加のサポーターを公募し、参加者数に合算。

登録者の居住地

中央区16名 江東区12名 その他23区23名

東京都市部4名 神奈川県11名 埼玉県4名 千葉県4名 静岡県1名



(2) インターンシップの受入れ

目的 将来アートマネジメント関連の就業を希望し学んでいる大学生および大学院生をインターンシップとして受け入れ、トリトンアーツの様々な取り組みを知ってもらいながら、ノウハウをスタッフやサポーターと共に実践的に学ぶ。

インターンシップ生（期間） 昭和音楽大学2名（5月～12月 16日間および19日間）

内容 第一生命ホールオープンハウス、ホール公演、ロビーでよちよちコンサート、アウトリーチなどスタッフの補助をしながらホールとコミュニティの両面からトリトンアーツの活動を知ってもらった。クラウド上に「インターン日誌」を用意し、参加する目的、目標、そして日々の活動内容の報告をしてもらい、面談も行うことで活動内容の把握と、インターン生の満足度が高まるように努めた。

インターンシップ生の声

・演奏者として今後、何を大切にしなければならないかを学ぶことができた。そして一緒に公演を創るスタッフとの信頼・意見交換・連携などが不可欠であり、公演がより良いものになると実感した。

・子どもに音楽を届ける場に関われてうれしく思った。相手が子どもだからといって妥協せずに、良いものを作り上げようとする様子から多くを学んだ。

(3) アートマネージメントに関する外部講師派遣

日程等	内容
4月から7月(全15回)	昭和音楽大学「芸術文化と社会」で非常勤講師として講義
5月31日(金) 主催:慶應義塾大学文学部	「アート・プロデュース講座」ゲスト・スピーカーとして講義

(4) 若手演奏家支援

1. アウトリーチセミナー2019

目的 「音楽家がコミュニティの中で果たす役割」を、実践を通して考えるためのセミナー。

プログラム作りからコミュニティ活動の実践の場を通して、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表現力の向上を目指すと共に、演奏家としての今後の活動に役立つスキルを身に着ける。

内容 講師と受講生で弦楽四重奏を組み、トリトンアーツのコーディネーターと共にプログラムを考えリハーサルの上、アウトリーチを実践し、第一生命ホールロビーコンサートに出演する。

7月には、3日間の集中的なセミナーを実施し、アウトリーチセミナー修了生らによって結成されたクアルテットとともに、プログラム作りや子どもたちへのアプローチ方法をディスカッションすることにより、より具体的かつ実践的なセミナーを行うことが可能となった。集中セミナー後の第一生命ホールオープンハウスで実際に子どもたちの前でプログラムを発表、その内容をブラッシュアップして実際に小学校3校でのアウトリーチに臨んだ。



受講生の振り返りより

・ひとつの音やフレーズを取り出しても、子供たちの感じる事はまさしく十人十色で、同じ時間、同じ部屋で同じプログラムに参加してもらっても感じる事は誰ひとりぴったり同じにはならない、その子だけのものになるのだなということを感じることができました。アウトリーチについてはもちろん自分自身の大きな人生経験になりました。(山本有莉)

・この一年間アウトリーチを通して、音楽の可能性を、再確認というよりも初めて知るくらいに強烈に感じました。これほどまでに聴き手と音楽と自分自身と向き合って作るアウトリーチは初めてで、音楽の可能性を再確認しました。(大森悠貴)

・自分自身の演奏への姿勢が変わりました。どうしてこの曲を選んだのか、どのように聴いて欲しいか、この場面はどのようにイメージしているのか、それがハッキリ理解しながら演奏すると聴き手にも必ず伝わるのが分かりました。とても充実した1年でした!(福崎茉莉子)

講師 松原勝也(ヴァイオリン:東京藝術大学教授)

受講生 山本有莉(ヴァイオリン) 大森悠貴(ヴィオラ) 福崎茉莉子(チェロ)

修了生 吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)

実施内容 第一生命ホール オープンハウス *詳細は P.23 中央小学校4・5年生アウトリーチ *詳細は P.18
京橋築地小学校4・5年生アウトリーチ *詳細は P.18 阪本小学校4・5年生アウトリーチ *詳細は P.18
第一生命ホールロビーコンサート *詳細は P.25 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

2. 演奏の機会の提供

目的 「アウトリーチセミナー」を修了した演奏家に、主に保育園・幼稚園等での子どもを対象としたアウトリーチの機会や、ロビーコンサートでの演奏機会を提供し、実践の場を通してさらにスキルアップを目指す。

内容 アウトリーチセミナー修了生が中心となってクアルテットを組み、アウトリーチを実施した。

セミナー受講時期の異なる演奏家でメンバーを組むことにより、異なる経験値やそれぞれが実践してきた内容の創意工夫を共有し、アイデアを出し合いながら、子どもたちに向けた活動を行った。

A グループ [吉野駿/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)]



12月10日豊洲保育園

B グループ [岩下恵美/金子昌憲(ヴァイオリン) 市川友佳子(ヴィオラ) 福原明音(チェロ)]

実施内容

晴海幼稚園アウトリーチ(Aグループ) 晴海こども園アウトリーチ(Aグループ)

豊洲保育園アウトリーチ(Bグループ) *詳細は P.20

4館連携 若手アーティスト支援 アフタヌーン・コンサー VOCA 展での子ども向けコンサート(Aグループ)

*詳細は P.26 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

第一生命ホール ロビーコンサート(Aグループ) *詳細は P.25 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

3. 専門家によるワークショップ

目的 カーティス音楽院キャリア教育科で、アウトリーチを専門に指導、また自身も演奏家としてアウトリーチ活動を行うメリ・ジャヴィアン氏によるワークショップを実施。アメリカで実践されている「ティーチング・アーティスト」の視点を取り入れたワークショップにより、アウトリーチに取り組む心構えを学び、現在行っているアウトリーチのプログラムをブラッシュアップする。

内容 アウトリーチセミナー受講生、修了生、TANBRASS などアウトリーチをすでに実施している演奏家、もしくは今後取り組んでいくことを希望する演奏家が参加。いくつかのグループが実際にアウトリーチのプログラムを発表し、お互いにディスカッションし、ジャヴィアン氏からは具体的なアドバイスをもらった。

講師 メリ・ジャヴィアン（カーティス音楽院キャリア教育科主任）
*あわせてP.26 もご覧ください。



(5) フォーラム

目的 「これからのアウトリーチを考える」をテーマに、トリトンアーツが行うコミュニティ事業（アウトリーチ）と、アウトリーチに取り組む若手演奏家を育成するセミナーの事例を、アウトリーチに取り組む他ホールや演奏家と共有し、課題も含めて、民間・公共問わずホールのあるべき姿、ホールが社会に果たすべき役割を考える機会とする。

内容 フォーラム「音楽がヒラク未来」
～音楽の力と民間ホールの役割「これからのアウトリーチを考える」

2020年1月31日（金）10:20～12:45 / 14:00～17:30

〔午前の部〕 会場：第一生命ホール

基調講演：「アウトリーチの意義」 仲道郁代（ピアニスト）

実例体験：「松原勝也&受講生による小学校でのアウトリーチ」

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第4番ハ短調 Op.18-4 より

演奏：松原勝也／山本有莉（ヴァイオリン） 大森悠貴（ヴィオラ）

福崎茉莉子（チェロ）

事例紹介：「トリトンアーツアウトリーチセミナーとコミュニティ活動」

高田美弥子（トリトンアーツアソシエイト・ディレクター）

第一生命保険株式会社から：「第一生命ホール、トリトンアーツの意義について」 泉菜々子（DSR推進室課長）

〔午後の部〕 会場：晴海トリトンスクエアX棟会議室

講演：「アウトリーチのこれまでとこれから」

吉本光宏（ニッセイ基礎研究所 研究理事）

講演：「なぜ音楽が社会に必要なのか、カーティス音楽院、ティーチング・アーティストが目指すこと」

メリ・ジャヴィアン（カーティス音楽院キャリア教育科主任）

通訳：大島路子

講演：「音楽活動における社会的便益とは？～文化政策の視点から」

垣内恵美子（政策研究大学院大学 教授）

グループディスカッション

①「ホールが社会に果たす役割を考える」（民間ホール、公立ホールが社会に果たす役割、その共有点や違い）

ファシリテーター：津村卓（一般財団法人地域創造 プロデューサー）

②「音楽家が社会にできること」（アウトリーチをとらえて社会とつながったと感じた経験の共有、音楽家として目指すべきもの、アウトリーチで得た学びや喜び、課題と感じていること、困難をどう克服してきたか）

ファシリテーター：仲道郁代

③「なぜ音楽が社会に必要なのか？～文化芸術の効果を検証する、説明する」（アウトリーチの受け入れ先に意義を説明する、活動資金を得るために）

ファシリテーター：吉本光宏

④「ホールが社会に与えるインパクト」（音楽活動とそれを支えるインフラとしてのホールの社会的便益）

ファシリテーター：垣内恵美子

パネルディスカッション：「これからのアウトリーチに向けての提言」

津村卓（モデレーター）

登壇者：仲道郁代 吉本光宏 垣内恵美子 田中玲子（トリトンアーツ エグゼクティブ・プロデューサー）



当日参加者へのアンケートでは、95%がフォーラムについて「大変満足」「満足」と回答（無回答を除く）。「問題意識の共有という意味で、大変意義のあるフォーラムだった」「アウトリーチの現在進行形を見聞きできた」「多角的な視点で考えることができた」「実際にアウトリーチをしている演奏家からの話が聞けて現状がリアルに伝わった」「企業と現場が一体になって取り組まれていることがしっかりと伝わってきました。民間ホールの横のつながりがあまりないということを実感していたので、今回のフォーラムは本当に意義のあるものでした」などのお声をいただいた。*あわせてP.26 もご覧ください。



トリトン 晴れた海のオーケストラ

広報活動

テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・ウェブサイト

2

テレビ・ラジオ放送

アマリス弦楽四重奏団 (2019年9月28日開催) をNHKが収録、以下の日程で初回放送された。

- NHK-4K「クラシック倶楽部」 10月28日(月)
- NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」 11月21日(木)
- NHK-FM「ベスト オブクラシック」 2020年1月14日(火)

エルデーディ弦楽四重奏団 (2020年2月2日開催) をNHKが収録、以下の日程で初回放送された。

- NHK-4K「クラシック倶楽部」 2020年4月27日(月)
- NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」 2020年4月28日(火)
- NHK-FM「ベスト オブクラシック」 2020年6月10日(水)

新聞

- 9月28日(土) 朝日新聞 白井光子インタビュー掲載
- 10月3日(木) 毎日新聞 白井光子インタビュー掲載

雑誌

クラシック音楽情報誌「ぶらあぼ」、Pre-Stage 面見開きページで紹介された。

2019年6月号
ウェールズ弦楽四重奏団インタビュー



2020年2月号
林美智子インタビュー



広報活動

ウェブサイト

Web マガジン「ONTOMO」(運営: 音楽之友社)、2月特集「子どもの音楽体験」

「アウトリーチはいかにあるべきか? 音楽のミッションを考える」と題して、2020年1月31日に実施したフォーラムについてのレポートが掲載された。



「子どもに本格的なクラシックを! 音楽ライターがすすめるイベント」にて、「子どもとっしょにクラシック」シリーズが取り上げられた。



© 藤本史昭

メルキュール・デザイン

ウェールズ弦楽四重奏団 (9月14日公演) がコンサートレビューに取り上げられた。



* QR コードは、外部サイトにつき、ページが削除されている場合がございます。



第 28 回ロビーでよちよちコンサート © 藤本史昭

組織運営・財政決算・定款

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員

3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会

3-3. 財政決算

3-4. 定款

3

3-1 役員・職員・評価委員・特別会員・ 寄付者・正会員

① 役員・職員

(2020年4月始現在)

理事長 長浜力雄
理事 藤田正厚 倉林京子 岩間陽一郎 阪本要一 谷川慶吾 江川友浩 盛田里香 田中玲子
監事 永山妙子 石田輝雄

事務局長 仲野邦彦
事務局次長 大平和代
エグゼクティブ・プロデューサー 田中玲子
職員 櫻井あゆみ 黒澤洋子 宮崎友紀子 高田美弥子 杉野直博 鈴木友紀 佐久間恭子

② 評価委員 (2019年度)

委員長 垣内恵美子 政策研究大学院大学 教授
委員 厚地美香子 認定NPO法人あっちこっち 理事長
委員 大野順二 公益財団法人東京交響楽団 専務理事 楽団長
委員 澤田澄子 公益社団法人企業メセナ協議会 常務理事 事務局長
委員 町田一雅 中央区文化・国際交流振興協会 事務局次長

(五十音順)

③ 特別会員 (法人会員) 55社

(2020年4月始現在)

<エステルハージ・サークル会員>
 アサヒグループホールディングス株式会社
 株式会社 AnPrenergy
 SMBC 日興証券株式会社
 株式会社 NTT データ
 鹿島建設株式会社
 キヤノン株式会社
 株式会社 QOLeAD
 JP モルガン証券株式会社
 シティグループ証券株式会社
 清水建設株式会社
 住友商事株式会社
 損害保険ジャパン株式会社
 第一生命情報システム株式会社
 第一生命保険株式会社
 株式会社第一ビルディング
 第一フロンティア生命保険株式会社
 大和証券株式会社
 株式会社竹中工務店
 ドイツ銀行グループ
 日本物産株式会社
 ネオファースト生命保険株式会社
 野村證券株式会社
 みずほ証券株式会社
 三菱地所株式会社
 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
 メリルリンチ日本証券株式会社
 モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社
 (他匿名3社)
 30社 五十音順

<ラズモフスキー・サークル会員>
 アセットマネジメント One 株式会社
 アフラック生命保険株式会社
 株式会社大林組
 株式会社関電工
 ケネディクス株式会社
 資産管理サービス信託銀行株式会社
 株式会社人財アジア
 相互住宅株式会社
 第一生命カードサービス株式会社
 株式会社第一生命経済研究所
 第一生命ビジネスサービス株式会社
 第一リース株式会社
 大成建設株式会社
 大日本印刷株式会社
 東洋埠頭株式会社
 公益財団法人都市緑化機構
 日本建設株式会社
 日本建築検査協会株式会社
 野村アセットマネジメント株式会社
 BNPパリバ・グループ
 株式会社ビデオプロモーション
 株式会社みずほ銀行
 みずほリース株式会社
 株式会社三菱UFJ銀行
 (他匿名1社)
 25社 五十音順

④ 寄付者 175名

(2019年4月1日～2020年3月31日)

浅野 友靖	榎並 重人	久米 保則	庄子 浩	田中 互	西村 峯満	松井 秀文	安井 喜重
安部 洋子	大磯 公男	黒河内 雅夫	須賀田 えり子	辻 紀美子	野口 芳江	松岡 公	柳原 隆司
荒井 一浩	岡野 利行	小柴 周一	鈴木 慎一	辻 雅夫	野村 英治	松元 崇	山口 隆司
老岐 浩一	奥本 洋三	近藤 総一	藪部 俊彦	津田 高志	野元 克彦	摩尼 貴晴	山腰 憲司
池田 真一	小野 耕司	斎藤 勝利	高崎 泰典	手塚 義博	長谷川 修	丸野 孝一	山下 真史
池田 浩之	小原 一泰	斎藤 徳彦	高野 由美子	寺本 秀雄	浜野 貞夫	三木 隆二郎	山本 恵子
生駒 尚樹	貝賀 直樹	佐賀 奈穂	高橋 敦	友重 淳二	樋口 英樹	瑞岩 英幸	湯沢 知之
石井 一真	勝本 裕	阪上 美穂	高橋 千恵子	伴野 亮	菱田 真	皆川 雅則	吉田 久子
石田 充宏	金澤 洋	阪本 要一	高橋 義哉	豊田 ふじ子	平石 淳	皆川 雅紀	吉田 昌史
泉 善二	加茂 文治	櫻井 謙二	田口 城	内藤 学	平本 洋	宮崎 敦志	吉田 美智子
磯部 雄哉	川崎 真一郎	櫻井 敏行	竹島 健二	中井 理恵	廣瀬 千春	宮田 芳文	吉田 義隆
市川 哲夫	川島 健資	櫻井 雅仁	武富 正夫	長野 二郎	吹野 浩久	茂木 有司	植田 和孝
稲垣 精二	川島 貴志	佐々木 光子	立花 淳	長野 洋	藤中 将樹	元永 徹司	和田 健志
今井 房江	木本 恭子	佐藤 智	立石 真	長濱 守信	藤野 正昭	森岡 靖夫	渡辺 克久
岩田 哲也	桐生 清人	佐藤 裕子	田中 明夫	長浜 力雄	細島 芳	森ケ山 和久	渡邊 光一郎
上田 公己	久保 克文	地主 道夫	田中 あゆみ	永山 篤史	堀尾 則光	森田 富治郎	(他匿名41名)
上野 啓	久米 信介	下釜 光滋	田中 千秋	南部 雅史	松井 孝治	矢島 良司	五十音順

(他匿名41名)
 五十音順
 敬称略
 合計 175名

⑤ 正 会 員 716 名

(2020年4月始現在)

Table listing 716 members with columns for name, family name, and given name. Includes names like 秋鹿 武志, 青柳 明男, etc.

(他匿名2名)
五十音順
敬称略
計716名

財政決算・定款
組織運営

① 総会

■ 2019年通常総会（2019年6月19日）

【審議事項】

- ・第1号議案 2018年度事業報告および決算の件
 - ・第2号議案 役員選任の件
- 理事退任2名 三井禎浩 平山武史
理事新任2名 谷川慶吾 盛田里香
以上が審議され賛成多数で可決された。

② 理事会

■ 第82回（2019年5月22日）

【審議事項】

- ・2019年通常総会議決事項
 - ・第1号議案 2018年度事業報告および決算の件
 - ・第2号議案 役員選任の件
- 理事退任2名、理事新任2名
以上が審議され全員異議なく承認された。

【報告事項】

- ・2018年度決算監査調書
 - ・2018年度評価報告（第6期評価委員会垣内委員長）
 - ・2018年度業務計画結果、2019年度業務計画詳細
 - ・活動状況定例報告（以降の理事会報告事項記載略）
- 主催・共催公演販売・入場状況、コミュニティ活動状況、ファンドレイジング状況、貸しホール公演状況等

■ 第83回（2019年9月12日）

【審議事項】

無し

【報告事項】

- ・予算執行状況、事業計画遂行状況
- ・活動状況定例報告

■ 第84回（2019年12月5日）

【審議事項】

- ・2020年度事業計画公演概要
- 審議のうえ全員異議なく承認された。

【報告事項】

- ・予算執行状況
- ・中間監査報告
- ・活動状況定例報告

■ 第85回（2020年3月16日）

【審議事項】

- ・2020年度事業計画および予算
- 審議のうえ全員異議なく承認された。

③ 運営会議

2019年4月9日～2020年2月12日まで10回開催

*参加者

- 第一生命 DSR 推進室課長、課長補佐
- 第一生命 関連事業部課長補佐
- 第一生命経済研究所 主席研究員
- 第一生命ホール 支配人

トリトンアーツ エグゼクティブ・プロデューサー、事務局長

【報告・検討事項】

- ・理事会、総会審議事項
 - ・予算執行状況
 - ・第一生命との連携事項
 - ・活動状況定例報告
- 主催・共催公演販売・入場状況、公演振返り、次年度公演概要、コミュニティ活動状況、コミュニティ活動振返り、web閲覧状況、ファンドレイジング状況、公演顧客分析、組織運営体制進捗報告、貸しホール公演状況等

④ 企画分科会

2019年4月2日～2020年2月4日まで10回開催

*参加者 トリトンアーツ スタッフ全員

- ・主催・共催コンサート、コミュニティ活動の企画・実行 (Plan Do) および各活動の振返り・改善 (Check Action) の検討。
- ・各種活動進捗、諸課題の検討（広報宣伝、SNS活用、公演販売、ファンドレイジング、サポーター活動、生産性向上・業務見直し等）およびスタッフ間の情報連携。

2019年度活動計算書
(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受 取 会 費		
正会員受取会費	7,360,000	
特別会員(法人会員)受取会費	23,800,000	31,160,000
2 受 取 寄 付 金		51,033,590
受取寄付金		
3 受 取 助 成 金 等		
受取民間助成金	3,000,000	
受取国庫補助金	9,879,561	12,879,561
4 事 業 収 益		
チケット売上高	24,910,380	
企画料収入	742,000	
販売受取手数料	194,135	
トリトン通信広告掲載料	771,560	
コミュニティ活動収入	1,154,383	27,772,458
5 その他の収益		
受取利息	1,881	
雑収入	449,775	451,656
経常収益計		123,297,255
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	30,448,632	
通勤交通費	1,738,380	
法定福利費	4,820,933	
福利厚生費	125,173	
退職給付費用	429,687	
人 件 費 計	37,562,805	
(2)その他経費		
公演制作費	43,587,884	
地域活動制作	7,100,036	
評価システム	764,414	
サポーター	458,555	
業務委託料	1,436,400	
外注印刷費	547,622	
広告宣伝費	7,577,121	
ホームページ	551,328	
チケットシステム手数料	1,557,833	
通信費	686,282	
社用外出交通費	17,523	
交際費	30,832	
諸会費	45,284	
備品消耗品費	993,537	
支払手数料	203,337	
水道光熱費	34,007	
地代家賃	3,031,868	
賃借料	102,802	
租税公課	43,900	
その他経費計	68,770,565	
事業費計		106,333,370
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	8,460,000	
法定福利費	83,149	
福利厚生費	35,718	
人 件 費 計	8,578,867	
(2)その他経費		
顧問料	1,353,440	
外注印刷費	156,262	
ホームページ	157,320	
通信費	195,828	
社用外出交通費	5,000	
交際費	258,257	
会議費	18,031	
諸会費	12,922	
備品消耗品費	283,503	
支払手数料	58,021	
水道光熱費	9,704	
地代家賃	865,135	
賃借料	29,334	
租税公課	1,014,984	
減価償却費	644,705	
その他経費計	5,062,446	
管理費計		13,641,313
経常費用計		119,974,683
当期経常増減額		3,322,572
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		3,322,572
前期繰越正味財産額		58,580,501
次期繰越正味財産額		61,903,073

財政決算・定款
組織運営

2019年度貸借対照表

(2020年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	70,919,098	61,353,485	9,565,613
売掛金	2,500	0	2,500
貯蔵品	277,246	263,133	14,113
未収入金	9,247,061	10,216,226	-969,165
前払費用	28,220	20,440	7,780
流動資産合計	80,474,125	71,853,284	8,620,841
2 固定資産			
(1)基本財産			
リース資産	547,260	859,980	-312,720
基本財産合計	547,260	859,980	-312,720
(2)その他固定資産			
ソフトウェア	273,600	437,760	-164,160
固定資産合計	820,860	1,297,740	-476,880
資産合計	81,294,985	73,151,024	8,143,961
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,399,327	2,510,243	-110,916
未払消費税	434,100	483,600	-49,500
預り金	636,251	266,781	369,470
仮受金	10,000	0	10,000
前受金	11,590,000	6,833,000	4,757,000
流動負債合計	15,069,678	10,093,624	4,976,054
2 固定負債			
長期未払金	1,146,526	1,730,878	-584,352
退職給与引当金	3,175,708	2,746,021	429,687
固定負債合計	4,322,234	4,476,899	-154,665
負債合計	19,391,912	14,570,523	4,821,389
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	58,580,501	56,419,956	2,160,545
当期正味財産増減額	3,322,572	2,160,545	1,162,027
正味財産合計	61,903,073	58,580,501	3,322,572
負債及び正味財産合計	81,294,985	73,151,024	8,143,961

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。但し、取得価額 30 万円未満の資産については即時償却を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(3) 消費税等の会計処理

税込経理を採用しております。

2. 事業別損益の状況は別紙の通り

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 61,903,073 円で、そのうち使途が制約されている寄付金等の残高はありません。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
公演事業（夏の音楽さんぽシリーズ）協賛金	0	2,500,000	2,500,000	0
公演事業（トリトン晴れた海のオーケストラ）協賛金	0	500,000	500,000	0
公演事業（トリトン晴れた海のオーケストラ）寄付金	0	23,000	23,000	0
公演事業（ロビーでよちよちコンサート、音楽と絵本コンサート、クリスマス・オーケストラ・コンサート、子育て支援コンサート、645 コンサート、トリトン晴れた海のオーケストラ、室内楽の魅力、室内楽ホール de オペラ）補助金	0	7,316,561	7,316,561	0
コミュニティ事業（オープンハウス 2019、アウトリーチ、アウトリーチセミナー、シンポジウム、サポーター研修）補助金	0	1,923,000	1,923,000	0
コミュニティ事業（中央区・江東区小学校アウトリーチ）補助金	0	210,000	210,000	0
コミュニティ事業（中央区小学校アウトリーチ）寄付金	0	640,000	640,000	0
コミュニティ事業（中央区講座）補助金	0	430,000	430,000	0
合計	0	13,542,561	13,542,561	0

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
リース資産	1,563,600	0	0	1,563,600	1,016,340	547,260
工具器具備品	0	167,825	0	167,825	167,825	0
無形固定資産						
ソフトウェア	820,800	0	0	820,800	547,200	273,600
合計	2,384,400	167,825	0	2,552,225	1,731,365	820,860

5. 担保に供している財産又は、支払を保証している債務はありません。

6. 役員及びその近親者との取引内容

取引はありません。

給与手当には使用人兼務役員も含まれていますが、支給対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

7. 事業費及び管理費の按分方法

共通する経費のうち下記の費用については従事割合に基づき按分しています。

- ・法定福利費
- ・外注印刷費
- ・通信費
- ・諸会費
- ・支払手数料
- ・地代家賃
- ・福利厚生費
- ・ホームページ
- ・社用外出交通費
- ・備品消耗品費
- ・水道光熱費
- ・賃借料

事業別損益の状況

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科目	公演事業	コミュニティ事業	文化ボランティア 拠点づくり事業	評価事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費					0	31,160,000	31,160,000
2 受取寄付金	23,000	640,000			663,000	50,370,580	51,033,580
3 受取助成金等	10,316,561	2,563,000			12,879,561		12,879,561
4 事業収益	26,511,239	1,261,219			27,772,458		27,772,458
5 その他収益	419,500		30,000		449,500	2,156	451,656
経常収益計	37,270,300	4,464,219	30,000	0	41,764,519	81,532,736	123,297,255
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	26,232,501	4,216,131			30,448,632	8,460,000	38,908,632
通勤交通費	1,497,672	240,708			1,738,380		1,738,380
法定福利費	4,153,393	667,540			4,820,933	83,149	4,904,082
福利厚生費	107,841	17,332			125,173	35,718	160,891
退職給付費用	370,190	59,497			429,687		429,687
人件費合計	32,361,597	5,201,208	0	0	37,562,805	8,578,867	46,141,672
(2) その他経費							
公演制作費	43,587,884				43,587,884		43,587,884
地域活動制作費		7,100,036			7,100,036		7,100,036
評価システム				764,414	764,414		764,414
サポーター			458,555		458,555		458,555
業務委託料	1,237,506	198,894			1,436,400		1,436,400
顧問料					0	1,353,440	1,353,440
外注印刷費	471,794	75,828			547,622	156,262	703,884
広告宣伝費	6,527,940	1,049,181			7,577,121		7,577,121
ホームページ	474,987	76,341			551,328	157,320	708,648
チケットシステム手数料	1,557,833				1,557,833		1,557,833
通信費	591,255	95,027			686,282	195,828	882,110
社用外出交通費	15,097	2,426			17,523	5,000	22,523
交際費	26,563	4,269			30,832	258,257	289,089
会議費					0	18,031	18,031
諸会費	39,014	6,270			45,284	12,922	58,206
備品消耗品費	855,965	137,572			993,537	283,503	1,277,040
支払手数料	175,182	28,155			203,337	58,021	261,358
水道光熱費	29,298	4,709			34,007	9,704	43,711
地代家賃	2,612,054	419,814			3,031,868	865,135	3,897,003
賃借料	88,567	14,235			102,802	29,334	132,136
租税公課	37,821	6,079			43,900	1,014,984	1,058,884
減価償却費					0	644,705	644,705
その他経費計	58,328,760	9,218,836	458,555	764,414	68,770,565	5,062,446	73,833,011
経常費用計	90,690,357	14,420,044	458,555	764,414	106,333,370	13,641,313	119,974,683

2019年度財産目録 (2020年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	173,546	
普通預金 三菱UFJ銀行	7,184,015	
普通預金 三菱UFJ銀行	48,731,308	
郵便貯金口座	3,879,442	
郵便振替口座	950,787	
定期預金 三菱UFJ銀行	10,000,000	
売掛金	2,500	
貯蔵品 封筒他	277,246	
未収入金	9,247,061	
前払費用	28,220	
流動資産合計		80,474,125
2 固定資産		
リース資産	547,260	
ソフトウェア	273,600	
固定資産合計		820,860
資産合計		81,294,985
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	2,399,327	
未払消費税	434,100	
預り金	636,251	
仮受金	10,000	
前受金	11,590,000	
流動負債合計		15,069,678
2 固定負債		
長期未払金	1,146,526	
退職給与引当金	3,175,708	
固定負債合計		4,322,234
負債合計		19,391,912
正味財産		61,903,073

財政決算・定款
組織運営

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークという。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を東京都中央区晴海1丁目8番10号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、東京都中央区の晴海、月島、佃、勝どき地区を主とした地域の人々に対して、音楽を中心とした芸術活動ならびに地域活動を行うことにより、わが国の文化、芸術の発展に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人の目的を達成するため、次に掲げる種類の活動を行なう。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の事業を行う。

- (1) 自主企画公演事業
- (2) コンサート出前事業
- (3) アウトリーチプログラム事業
- (4) 若手演奏家支援事業
- (5) 前各号の事業を行うために必要な外国人の招へい
- (6) 文化ボランティア拠点づくり事業
- (7) 評価事業
- (8) その他目的を達成するための事業

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法(以下、「法」という。)上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 特別会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体

(入会)

第7条 正会員又は特別会員の入会について、特に条件は定めない。

- 2 正会員又は特別会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとする。
- 3 理事長は、前項の申込があったときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 4 理事長は、第2項のもの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(会費)

第8条 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

- 2 会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
 - (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
 - (2) 継続して会費を2年以上滞納したとき。

(除名)

第10条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 前各号に準じる行為があったとき。

(会費の不返還)

第11条 既納の会費は、返還しない。

第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3人以上10人以内
- (2) 監事 2人以上
- 2 理事のうち、1人を理事長とする。

(選任等)

第13条 理事及び監事は、総会において選任する。

- 2 理事長は、理事会において理事が互選する。
- 3 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。
- 4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。
- 5 法第20条各号のいずれかに該当する者は、この法人の役員になることができない。

(職務)

- 第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。
- 2 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事の中から理事長があらかじめ指定した者がその職務を代行する。
- 3 監事は、次に掲げる職務を行う。
 - (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
 - (2) この法人の財産の状況を監査すること。
 - (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
 - (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
 - (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

第15条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第16条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第17条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任することができる。ただし、総会において、その役員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第18条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。

- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

第19条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第20条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

第21条 総会は、次の事項を議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散及び合併
- (3) 事業報告及び決算
- (4) 役員を選任又は解任、報酬及び職務に関する事項
- (5) 会費の額
- (6) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (7) その他運営に関する重要事項

(開催)

第22条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
- (2) 正会員総数の5分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第14条第3項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

第23条 総会は、理事長が招集する。ただし、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。

- 2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

- 2 総会の議事は、この定款で定めるもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

第27条 各正会員の表決権は平等なものとする。

- 2 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

第28条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数

- (3) 出席した正会員の数（書面若しくは電磁的方法による表決者、又は表決委任者については、その旨を明記すること）
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及び出席した正会員のうちからその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

第5章 理事会

(構成)

- 第29条 理事会は、理事をもって構成する。
- 2 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(権能)

- 第30条 理事会は、この定款に定めるものの他、次の事項を議決する。
 - (1) 総会に付すべき事項
 - (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
 - (3) その他、総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

- 第31条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 - (1) 理事長が必要と認めたとき。
 - (2) 理事総数の3分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面によって招集の請求があったとき。

(招集)

- 第32条 理事会は理事長が招集する。
 - 2 理事長は、前条2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に理事会を招集しなければならない。
 - 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

- 第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(議決)

- 第34条 理事会における議決事項は、第32条第3項の規定によって、あらかじめ通知した事項とする。
 - 2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第35条 各理事の表決権は平等なものとする。
 - 2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。
 - 3 前項の規定により表決した理事は、前条の適用については、出席したものとみなす。
 - 4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

- 第36条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
 - (1) 日時及び場所
 - (2) 理事の現在数
 - (3) 出席した理事の数（書面又は電磁的方法による表決者については、その旨を明記すること）
 - (4) 審議事項及び議決事項
 - (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (6) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人1人以上が署名、押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(構成)

- 第37条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。
 - (1) 財産目録に記載された財産
 - (2) 会費
 - (3) 寄付金品
 - (4) 財産から生じる収益
 - (5) 事業に伴う収益
 - (6) その他の収益

(資産の区分)

- 第38条 この法人の資産は、特定非営利活動に係る事業に関する資産とする。

(資産の管理)

- 第39条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

- 第40条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

- 第41条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(会計の区分)

- 第42条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び予算)

- 第43条 この法人の事業計画及びこれに伴う予算は、毎事業年度ごとに理事長が作成し、理事会の議決を経なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(暫定予算)

- 第44条 第43条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て予算成立の日まで前年度の予算に準じ収益費用を講じることができる。
 - 2 前項の収益費用は、新たに成立した予算の収益費用とみなす。

(事業報告書及び決算)

- 第45条 理事長は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、活動計算書、財産目録、貸借対照表を作成し、監事の監査を経て、総会の議決を経なければならない。
 - 2 決算上剰余金を生じたときは、次事業年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

- 第46条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収益をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

- 第47条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

- 第48条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。
 - 2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
 - 3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置)

- 第49条 事務所には、特定非営利活動促進法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。
 - (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
 - (2) 収益、費用に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

- 第50条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の過半数の議決を経なければならない。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。また、変更内容については法第25条第3項に規定する事項については、所轄庁の認証を得なければならない。
 - 2 この法人の定款を変更（前項の規定により所轄庁の認証を得なければならない事項を除く。）したときは、所轄庁に届け出なければならない。

(解散)

- 第51条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。
 - (1) 総会の決議
 - (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
 - (3) 正会員の欠亡
 - (4) 合併
 - (5) 破産手続開始の決定
 - (6) 所轄庁による設立の認証の取消し
- 2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経なければならない。
 - 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

- 第52条 この法人が合併又は破産手続開始の決定以外の事由により解散したときに残存する財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された、特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、国又は地方公共団体に譲渡する。

第9章 雑則

(公告の方法)

- 第53条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、この法人のホームページにおいて行う。

(委任)

- 第54条 この定款の施行について必要な事項は、総会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附則

- 1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
- 2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 理事長 加茂文治
 - (2) 理事 藤田正厚
成田元男
 - (3) 監事 永山妙子
- 3. この法人の設立当初の役員の任期は、第15条第1項の規定にかかわらず平成14年の最初の総会の日までとする。
- 4. この法人の設立当初の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成14年3月31日までとする。
- 5. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第43条の規定にかかわらず、設立総会が定めるところによるものとする。
- 6. この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず次に掲げる額とする。

(1) 正会員	年会費	1口	10,000円
(2) 賛助会員	年会費	1口	5,000円
(3) 特別会員	年会費	1口	100,000円

附則

- この定款は、平成13年12月17日から施行する。

附則

- この定款は、平成21年10月23日から施行する。

附則

- この定款は、平成29年8月10日から施行する。

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2019年度事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 編

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2019年度評価事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク評価委員会 編

発行 2020年8月

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
〒104-6005 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエアX棟5階
TEL : 03-3532-5701 FAX : 03-3532-5703
<http://www.triton-arts.net>